

学生による授業評価報告書

令和元年度

8つのアート1つのハート



日本大学芸術学部FD委員会

FD 活動とシラバス・授業方法の改善

学生による授業アンケート結果の報告書は今回で 15 回目となります。大学院を含め、専任教員 137 名の 140 科目、非常勤講師 492 名の 492 科目で実施したアンケートの回答、延べ 11,841 名分を集計しました。授業アンケート結果から見えてくることは様々ですが、2019 年度の総合集計表によると、学部及び大学院ともに概ね良好です。

昨今は、一般入試や推薦入試、AO 入試、外国人留学生入試に加え、日本大学統一入試など、選抜方法も多岐にわたり、色々なタイプの学生が入学してくる時代です。さらに、文部科学省によるアクティブ・ラーニングの重要性が叫ばれる中で、大学の教育も「教える」から、「自ら学ぶ」、「自ら考える」、「自ら道をひらく」へと大きな変革期を迎えました。今回の授業アンケートの結果においても、授業に関してはとても満足な状態ではあるが、授業時間外の学習についての不足が問題点としてあがっております。今後は、授業外学習についても指導が必要であると感じております。

芸術学部では「創作者を育成する」という目的からして、一方通行の授業では学生の理解度を上げ、授業へのモチベーションを維持させるのは困難です。日本大学の教育理念は「自主創造」ですが、これは大学での学習によって、学生自身が自ら考え行動できる力を育成することを目的としています。そのような観点から考えると、芸術学部では、かねてから当たり前のように「自主創造」の教育を実践していますが、その充実のためには、授業内容に関して教員の更なる熱意・創意工夫が必要不可欠です。

FD 活動は学生によるアンケートの結果をいかに授業の改革・改善に役立てるかというのが本来の目的です。日本大学では、全学部合同の学生参加型 FD 活動の一環として「日本大学 学生 FD CHAmmit」が開催されています。これは全学部から選出された学生と教職員が一同に集結し、授業や大学での生活の質の向上を議論し合う良い機会となっています。また、教員側も、「新任教員 FD セミナー」や「初年次教育セミナー」が日本大学本部で開催されており、大学の教員として質の高い授業を提供できるように工夫されています。平成 29 年度からは、学部ごとに FD の専門家を育成する取り組みが行われることになり、日本大学全体で教育の質の向上を目指しております。これらの取り組みは日本大学 FD センターが主体となっており、本部のホームページでは、これまでの活動報告や、FD セミナーのビデオ記録なども公開されています。

芸術学部と大学院芸術学研究科でも、積極的にこれらの活動に参加し、教育活動の幅を広げていくことが求められており、学生にとってより良い授業を提供することで、日々進化する芸術学部・芸術学研究科の FD 活動を促進する必要があるように思われます。

令和 2 年 3 月 31 日

芸術学部 FD 委員会

委員長 木村政司

I. 学生による授業評価アンケート 調査の実施概要

1. 授業評価用アンケートの内容

学生に授業評価を問うアンケートは、学部は 25 項目を、大学院は 16 項目用意した。そのうち、学部は問 1～問 19 まで、どの授業科目に対しても共通の質問項目とした。問 20～問 25 の 5 項目については、質問票には用意されているが、各授業担当教員が自分で特別に質問したい項目があれば、質問をするオプション項目である。大学院は、全て質問をどの授業科目に対しても共通の質問項目とし、今回はオプション項目を設けなかった。

あらかじめ用意した問いについては、その中を自身の授業姿勢、授業内容、教員、授業関係、そして日本大学全学共通の質問とした。

質問項目	学 部	大学院
<自分の授業への姿勢について>	問 1	問 1
<授業内容について>	問 2～問 7	問 2～問 5
<教員について>	問 8～問 9	問 6～問 8
<授業環境について>	問 10～問 13	問 9～問 10
<日本大学共通項目>	問 14～問 19	問 11～問 16
<教員オプション質問>	問 20～問 25	

これらの質問項目に対して、回答者は 5 段階評価で答えるようにした。「強くそう思う」、「そう思う」、「どちらとも言えない」、「そう思わない」、「全くそう思わない」の 5 つの段階で評価するが、学部問 18 及び大学院問 15 の「この科目を 1 週受けるに当たり授業以外で学修に取り組んだ時間」は「3 時間以上」、「2～3 時間」、「1～2 時間」、「1 時間未満」、「取り組んでいない」の 5 回答、また学部問 19 及び大学院問 16 の「この科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用したか」については、「文献資料を閲覧・借りた」、「予習・復習をした」、「レファレンスサービスを利用した」、「相互利用を利用した」、「全く利用していない」の 5 回答を用意した。

これらの質問以外に、授業科目コード、教員コード、授業の曜日、時限、回答者の学年、学科（専攻）、男女別、授業形式（大学院のみ）をフェイス項目として質問した。また、質問項目以外に授業に対する意見・希望があれば記入できる自由記入スペースを設けた。

詳細の質問項目および選択肢については、巻末の調査票見本を参照されたい。

2. 調査対象

日本大学芸術学部及び大学院芸術学研究科の各授業科目の受講生を対象者とし、芸術学部・芸術学研究科の専任教員および非常勤教員に調査協力をお願いをした。専任および、非常勤教員ともに、自分の授業科目の少なくとも 1 科目を選んで調査を実施するよう依頼し、これらの調査実施授業科目の受講生が調査対象となった。授業科目は前期のみの科目、後期のみの科目、そして通年の科目があるため、調査期間を前期と後期に 2 時点で実施した。実際に調査を実施したのは、【学部】前期調査期間で教員 117 名、117 科目、後期調査期間で教員 421 名、423 科目であり、授業受講生述べ 8,252 名が調査回答者であった。【大学院】前期調査期間で教員 10 名、10 科目、後期調査期間で教員 82 名、82 科目であり、授業受講生述べ 265 名が調査回答者であった。

調査実施教員数、科目数の学科・専攻別内訳は表 1 及び表 2 のとおりである。

表1 学科別調査実施教員数、科目数(令和元年度)

		専任教員			非常勤教員		
		実施教員	実施科目	回答学生数	実施教員	実施科目	回答学生数
前期調査期間	写真学科	2	2	110	7	7	213
	映画学科	4	4	324	7	7	115
	美術学科	6	6	105	15	15	367
	音楽学科	2	2	46	9	9	136
	文芸学科	1	1	34	1	1	41
	演劇学科	2	2	53	17	17	361
	放送学科	0	0	0	0	0	0
	デザイン学科	7	7	145	19	19	488
	芸術教養・外国語・体育	5	5	195	13	13	831
合計	29	29	1012	88	88	2552	
後期調査期間	写真学科	10	11	232	17	17	265
	映画学科	10	10	347	48	48	684
	美術学科	3	3	54	6	6	133
	音楽学科	9	10	225	84	84	766
	文芸学科	8	8	88	33	33	797
	演劇学科	9	9	307	40	40	506
	放送学科	10	10	505	36	36	632
	デザイン学科	4	4	110	14	14	188
	芸術教養・外国語・体育	10	10	325	70	70	1729
合計	73	75	2193	348	348	5700	
前期+後期の合計	写真学科	11*	13	342	24	24	478
	映画学科	14	14	671	55	55	799
	美術学科	9	9	159	21	21	500
	音楽学科	11	12	271	93	93	902
	文芸学科	9	9	122	34	34	838
	演劇学科	11	11	360	57	57	867
	放送学科	10	10	505	36	36	632
	デザイン学科	11	11	255	33	33	676
	芸術教養・外国語・体育	15	15	520	83	83	2560
合計	101*	104	3205	436	436	8252	

*印は、同一教員が前期と後期の両調査期間に違う科目で調査をしている(専任教員1名)ため、「前期」+「後期」の合計値が一致しない。「実施教員数」は実数(延べ人数でない)で示している。
 ・専任教員と非常勤教員の仕分けは、年度末現在の雇用関係で仕分けた。また他学部兼任教員は非常勤教員に分類した。

<教員数、科目数のカウントについての注意>

1. 同一教員が同一の科目名で2授業以上調査している場合は、1科目としてカウントした。
2. 同一科目名でも担当教員名が異なる場合は、別科目としてカウントした。
3. 同一教員、同一科目名でも校舎が違う場合は、別科目としてカウントした。
4. 同一教員、同一科目名でも前期と後期の両調査時点で調査している場合は、別科目としてカウントした。
5. 同一教員が科目名が異なる授業で調査をしている場合は、教員数は1人であるが科目数は別科目としてカウントした。
6. 複数名教員担当のオムニバス制あるいはグループ制で行っている科目の場合は、その科目の代表教員の科目としてカウントした。
7. 学科別の振り分けは、実施科目の開講学科で振り分けた。したがって、学生の所属学科とは必ずしも一致しない。

表2 所属専攻別調査実施教員数、科目数(令和元年度)

		専任教員			非常勤教員			
		実施教員	実施科目	回答学生数	実施教員	実施科目	回答学生数	
前期調査期間	博士前期課程	文芸学	0	0	0	1	1	6
		映像芸術	0	0	0	1	1	9
		造形芸術	0	0	0	8	8	33
		音楽芸術	0	0	0	0	0	0
		舞台芸術	0	0	0	0	0	0
	博士後期課程	芸術	0	0	0	0	0	0
		合計	0	0	0	10	10	48
後期調査期間	博士前期課程	文芸学	9	9	20	6	6	24
		映像芸術	9	9	43	18	18	94
		造形芸術	8	8	21	11	11	54
		音楽芸術	7	7	23	8	8	31
		舞台芸術	3	3	12	3	3	14
	博士後期課程	芸術	0	0	0	0	0	0
		合計	36	36	119	46	46	217
前期+後期の合計	博士前期課程	文芸学	9	9	20	7	7	30
		映像芸術	9	9	43	19	19	103
		造形芸術	8	8	21	19	19	87
		音楽芸術	7	7	23	8	8	31
		舞台芸術	3	3	12	3	3	14
	博士後期課程	芸術	0	0	0	0	0	0
		合計	36	36	119	56	56	265

*印は、同一教員が前期と後期の両調査期間に違う科目で調査をしているため、「前期」+「後期」の合計値が一致しない。「実施教員数」は実数(延べ人数でない)で示している。
 ・専任教員と非常勤教員の仕分けは、年度末現在の雇用関係で仕分けた。また他学部兼任教員は非常勤教員に分類した。

<教員数、科目数のカウントについての注意>

1. 同一教員が同一の科目名で2授業以上調査している場合は、1科目としてカウントした。
2. 同一科目名でも担当教員名が異なる場合は、別科目としてカウントした。
3. 同一教員、同一科目名でも校舎が違う場合は、別科目としてカウントした。
4. 同一教員、同一科目名でも前期と後期の両調査時点で調査している場合は、別科目としてカウントした。
5. 同一教員が科目名が異なる授業で調査をしている場合は、教員数は1人であるが科目数は別科目としてカウントした。
6. 複数名教員担当のオムニバス制あるいはグループ制で行っている科目の場合は、その科目の代表教員の科目としてカウントした。
7. 学科別の振り分けは、実施科目の開講学科で振り分けた。したがって、学生の所属学科とは必ずしも一致しない。

3. 調査方法と調査期間

(1) 調査方法

調査は、調査実施教員の授業科目に対して、教員の裁量の中で次のような集団自記式調査法で実施された。

- ① 教務課で調査実施教員を確認し、登録受講生人数分の調査票（マークシート方式）を各教員に配布した。
- ② 教員は授業評価調査を下記の調査期間中の授業時間を利用して実施した。
- ③ 実施方法は、教員が受講生に調査票を配布し、質問ごとにマークするよう指示した。回答時間を10分程度とるように教員には依頼した。
- ④ 教員独自のオプション項目のある場合は、項目番号と質問内容を口頭あるいは板書にて回答をお願いした。今回オプション項目を入れて調査した教員は7名（7科目）であった。（学部のみ）
- ⑤ 質問票は、下に「この授業に対する意見・希望があれば書いてください」と書かれた自由回答スペースがあるので、もし何か意見等があれば記入するようお願いをした。
- ⑥ 調査実施時に、教員は回答者（受講生）の回答が正直に記入できるよう配慮をお願いした。
- ⑦ 記入を終えた回答票については、教員が回収した。その場合、教員に回答内容が知られないように裏返しにして回収するように配慮した。
- ⑧ 回収票は教務課に提出し、教務課では回答票数を数え整理をした上、集計にまわした。

(2) 調査期間

前期調査期間 令和元年7月8日(月)～7月13日(土)の6日間【学部・大学院】

後期調査期間 令和元年12月16日(月)～12月21日(土)の6日間【学部・大学院】

4. 調査集計方法

調査票には、教員名および授業科目名については、あらかじめコード化してあるので、そのコードをキーに集計を行うことにした。回収された全ての回答票は教務課に一旦集めて、それぞれの授業科目コード別に回答票枚数をカウントした。その上で、マークシートの読み取りと集計作業を外部業者に依頼した。

集計指示については、つぎのような内容で指示した。

- ① マークシートの読み取り作業後、全サンプル（全回答者）と教務課でカウントした枚数と一致するかチェックをする。
- ② 授業科目コード別にサンプルカウントをし、それが教務課の授業科目別カウントと一致するかをチェックする。
- ③ この際、授業科目コードおよび教員コードが教務課の用意したコード表以外のコードが記載されている場合はデータをダンプアウト（そのままデータを打ち出す）する。
- ④ コード違反のデータについては、個票に戻ってチェックを行い、正しいコードにインプットするように指示する。
- ⑤ 質問票にある回答マークは全てシングルアンサーであるが、マルチプル回答がなされている質問項目はすべて無回答扱いとする。
- ⑥ 集計は、授業評価項目19項目およびオプション項目6項目（大学院は16項目）について、評価段階別のカウント数（人数）および百分率（%）を授業科目コードごとに集計する。
- ⑦ 段階評価のうち、「強くそう思う」、「そう思う」の<そう思う>群と、「そう思わない」、

「全くそう思わない」の<そう思わない>群のカウント数と百分率も評価項目別に再集計を行う。

- ⑧ 参考データとして「強くそう思う」を5点、「そう思う」を4点、「どちらとも言えない」を3点、「そう思わない」を2点、「全くそう思わない」を1点した平均得点も評価項目別に算出する。
- ⑨ 集計票は授業科目ごとに A4 サイズのアウトプット表に⑥～⑧までの集計結果が入るようにレイアウトする。

以上の指示で、外部業者に集計依頼した結果、上記③の教員コードと授業科目コードが合わないデータおよび用意した教員コードや授業科目コード以外のコードが記入されていた場合は、個票にあたっては、正しいコードにインプット修正をして、集計を行った。集計された全サンプル数（総回答者数）は、11,841名（学部 11,457名、大学院 384名）であった。

5. 集計結果の通知と報告

集計結果については、科目担当教員への結果の通知と学部および学生への公表とする。

まず、集計表が納品された後、教務課では各授業実施担当教員に、該当の授業科目集計結果表（上記⑨のアウトプット表）を厳封し通知した。この際、回答票については、「自由記述欄」をコピーして同封し返却した。

学部・研究科および学生への報告は、個別科目の集計結果については公表せず、この報告書をもって公表とする。

6. アンケート実施における守秘義務

個別の授業科目および教員の集計結果表は、授業担当教員の承諾を得ないで公表することはない。また、返却された担当教員も調査結果内容について（自由記述欄の内容も含む）の不当な口外を避けるようにしなければならない。特に、少人数クラスの授業においては、無記名回答ではあるが回答の結果から回答者の特定化が可能な場合もあるが、そのような行為をするようなことがあってはならない。担当教員が特定されたり、回答者が特定されたりすることの無いよう十分に配慮しなければ、この授業評価調査が公平性を欠くことになり、今後の調査継続に影響するので注意を要するところである。

II. 学生による授業評価アンケート 集計・分析結果〈学部〉

1. 回答者の人数と内訳

令和元年度（2019年度）の学生による授業評価アンケートに回答した学生の延べ人数とその内訳は以下の通りである。

アンケートに回答した学生の延べ人数は11,457名であった。

学生の延べ人数の所属学科別の内訳は、写真学科1,382名（12.1%）、映画学科1,731名（15.1%）、美術学科923名（8.1%）、音楽学科1,542名（13.5%）、文芸学科1,105名（9.6%）、演劇学科1,686名（14.7%）、放送学科1,633名（14.3%）、デザイン学科1,409名（12.3%）、無記入46名（0.4%）となっている。

延べ人数の学年別の内訳は、1年生3,004名（26.2%）、2年生3,212名（28.0%）、3年生3,784名（33.0%）、4年生1,322名（11.5%）となっている。学年に関して無記入は135名（1.2%）であった。

回答者（延べ人数）の性別は、男性3,563名（31.1%）、女性7,685名（67.1%）、無記入209名（1.8%）であった。

2. 授業評価の結果

授業アンケートの項目は、「自分の授業への姿勢について」、「授業内容について」、「教員について」、「授業環境について」および「日本大学共通項目」の各領域に大別され、そのほかに個々の教員が任意に設定できる「教員オプション質問」、さらに学生が授業に対する意見・希望を述べられる「自由記述欄」が設けられた。以下では、各領域・種別ごとに分析結果を略述する。

分析に際して、「強くそう思う」・「そう思う」・「どちらとも言えない」・「そう思わない」・「全くそう思わない」の五者択一の項目に関しては、肯定的回答をした〈そう思う〉群（「強くそう思う」＋「そう思う」）と、否定的回答をした〈そう思わない〉群（「そう思わない」＋「全くそう思わない」）に注目して、構成比の百分率をみた。これについては、全項目で、肯定的回答（〈そう思う〉群）が否定的回答（〈そう思わない〉群）を上回っていたことを予め述べておきたい。

集計結果の詳細については、後掲の総合集計表を参照していただきたい。

(1) 自分の授業への姿勢について（項目1）

項目1「私は、この授業にきちんと出席しました」については、〈そう思う〉群85.1%、〈そう思わない〉群1.9%）であった。ほとんどの学生は授業にはきちんと出席していると自己認識していることが読み取れる。

(2) 授業内容について（項目2～7）

この領域では全項目で肯定的回答が圧倒的に多いが、なかでも肯定的回答が最も多かったものは、項目5「この授業から、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました」（〈そう思う〉群89.6%、〈そう思わない〉群2.2%）である。一方、否定的回答が比較的多い項目としては、項目6「この授業内容と関連することを、さらに学習したいと思いました」（〈そう思わない〉群4.9%、〈そう思う〉群80.8%）となっており、項目1～13のうちでは否定的回答の割合が最も高い。なお、項目3「この授業の教科書・参考書・配布資料・プリント・プレゼン内容は、適切でした」については9.0%が「無記入又は該当なし」に分類されているが、この項目は「該当する内容が無かった場合は回答不要」と質問項目に付記されている項目であるた

め、該当する内容がなかったことから無記入であったものと推測される。

(3) 教員について (項目 8・9)

この領域においても肯定的回答が圧倒的であった。例えば、項目 9「この授業の教員は、十分な準備をして臨んでいました」については<そう思う>群 91.0%、<そう思わない>群 1.7%であった。

(4) 授業環境について (項目 10～13)

この領域でも肯定的回答が圧倒的に多いが、なかでも肯定的回答が最も多かったものは、項目 11「この授業の休講の数は、少なかった」(<そう思う>群 92.8%、<そう思わない>群 1.6%)である。一方、項目 12「この授業の板書の文字は、読みやすかった」に関しては<そう思わない>群 4.5%、<そう思う>群 83.1%となっているが挙げられている。項目 1～13のうちでは否定的回答の割合が最も高い。これより、板書の読みやすさに関して不満を持っている学生が一定程度存在していることが読み取れる。

項目 12 (板書の文字の読みやすさ) については 26.7%が「無記入又は該当なし」に分類されている、また、項目 13「この授業で使用された OHP・ビデオ・プレゼンなどは、見やすかった」については 18.6%が「無記入又は該当なし」となっているが、これらは質問項目に「該当する内容が無かった場合は回答不要」と付記されている項目であるため、該当する内容がなかったことから無記入であったものと推測される。

(5) 日本大学共通項目 (項目 14～19)

この領域においては、おおむね肯定的回答が否定的回答を上回っているものの、否定的回答が比較的の高い割合を占めている。とくに、項目 14「この授業科目に関し、授業時間外 (授業終了直後を含む) に、担当教員に対し質問等を行いましたか」については<そう思わない>群 40.6%、<そう思う>群 38.4%と、唯一否定的回答が上回っていた。また項目 15「この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか」についても、<そう思わない>群 33.7%、<そう思う>群 44.7%となっており、否定的回答の割合が高い。

また、この領域では、回答が<そう思う>群と<そう思わない>群とに還元されない質問項目も含まれている。項目 18「この授業科目を 1 週 (回) 受けるに当たり、授業時間以外で学修 (予習、復習、課題等) にどのくらい取り組みましたか」については、「取り組んでいない」が 32.2%で最も多く、次いで「1 時間未満」が 28.9%となっている。また、項目 19「この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか (複数回答可)」については、「全く利用していない」が 64.1%、「文献資料を閲覧・借りた」が 14.0%となっている。これらより、授業外での学修にかかる時間やその方法に関して、大きな課題のあることが推測される。

(6) 教員オプション質問 (項目 20～25)

教員オプション質問は、希望する教員が任意に設定した項目であるため、全体的傾向を示すことはできないが、担当教員に回答結果をフィードバックして授業改善に役立てられるようにした。追加の質問はほとんどなく、規定の質問で十分であったと思われる。

3. コメント

全般的傾向としてはおおむね例年通りの結果となっている。

四つの領域「自分の授業への姿勢について」(項目 1)、「授業内容について」(項目 2～7)、「教員について」(項目 8・9)、「授業環境について」(項目 10～13)については、概ね前年度と同様の傾向を示している。すなわち、項目 1～13 の全項目において<そう思う>群が<そう思わない>群を上回っており、全般的傾向として学生たちが授業に対してかなり肯定的な評価をしていることが読み取れる。

一方、日本大学共通項目(項目 14～19)からは、前年度同様、授業時間外における学修に関わる課題も読み取ることができる。項目 14(授業時間外(授業終了直後を含む)での教員への質問)は前年度に比べ否定的回答が 0.2%増加する結果となった(<そう思わない>群 2018 年度 40.4%, 2019 年度 40.6%)。わずかな変化であるが、学生が授業に関して質問をしない傾向を示す結果となった。また、項目 18(授業時間外での学修時間)については、「1 時間以上」が 28.9%、「1 時間未満」が 71.1%(無記入を除外した再集計結果)となっているほか、項目 19(図書館利用)については 74.0%(無記入を除外した再集計結果)が「全く利用していない」と回答している。これらの結果から浮かび上がるのは、授業には出席するが、授業外での学修時間は短く(もしくは皆無であり)、図書館の利用についても前年度よりもさらに消極的となった学生たちの姿である。その要因としては、アルバイト等による学生の多忙なども想像されるが、授業づくりにもその一因があるものと考えられる。シラバス作成に始まる授業計画の策定に際しては、予習・復習の指示や、授業に関するレポート課題の出題のほか、何より学生が主体的に学ぼうとする意欲を刺激するような授業内容づくりが、授業外での学修活動を活性化させるものと考えられる。

2019年度 学生による授業評価アンケート(前期:2019年6月調査、後期:2019年12月調査) 総合集計表

所属学科		百分率(%)																			
実数(人)		写真	映画	美術	音楽	文芸	演劇	放送	デザイン	無記入	計	写真	映画	美術	音楽	文芸	演劇	放送	デザイン	無記入	計
1382		1731	923	1542	1105	1686	1633	1409	46	11457	12.1	15.1	8.1	13.5	9.6	14.7	14.3	12.3	0.4	100.0	

学年		百分率(%)											
実数(人)		1年生	2年生	3年生	4年生	無記入	計	1年生	2年生	3年生	4年生	無記入	計
3004		3212	3784	1322	135	11457	26.2	28.0	33.0	11.5	1.2	100.0	

性別		百分率(%)										
実数(人)		男性	女性	無記入	計	男性	女性	無記入	計			
3563		7685	209	11457	31.1	67.1	1.8	100.0				

	実数(人)	百分率(%)											再集計(2019年度調査)											再集計(2018年度調査)															
		強く思う			どちらでもない			そう思う			計			強く思う			どちらでもない			そう思う			計			強く思う			どちらでもない			そう思う			計				
		(+5)	(+4)	(+3)	(+3)	(+2)	(+1)	全くと 思わない	無記入 又は 該当なし	計	(+5)	(+4)	(+3)	(+3)	(+2)	(+1)	全くと 思わない	無記入 又は 該当なし	計	(+5)	(+4)	(+3)	(+3)	(+2)	(+1)	全くと 思わない	無記入 又は 該当なし	計	(+5)	(+4)	(+3)	(+3)	(+2)	(+1)	全くと 思わない	無記入 又は 該当なし	計		
1. 私は、この授業にきちんと出席しました	4275	5331	1462	189	25	175	11457	48.5	12.8	1.6	0.2	1.5	100.0	85.1	1.9	4.21	85.3	2.3	4.20	85.1	1.9	4.21	85.3	2.3	4.20	85.1	1.9	4.21	85.3	2.3	4.20	85.1	1.9	4.21	85.3	2.3	4.20		
2. この授業は、わかりやすかった	5217	4399	1341	321	120	59	11457	45.5	38.4	11.7	2.8	1.0	0.5	100.0	84.4	3.9	4.25	83.0	4.1	4.21	84.4	3.9	4.25	83.0	4.1	4.21	84.4	3.9	4.25	83.0	4.1	4.21	84.4	3.9	4.25	83.0	4.1	4.21	
3. この授業の教科書・参考書・配布資料・プリント・プレゼン内容は、適切でした	5267	3951	1000	146	62	1031	11457	46.0	34.3	8.7	1.3	0.5	9.0	100.0	88.4	2.0	4.36	87.2	2.3	4.32	88.4	2.0	4.36	87.2	2.3	4.32	88.4	2.0	4.36	87.2	2.3	4.32	88.4	2.0	4.36	87.2	2.3	4.32	
4. この授業は、シラバスに沿って進められていました	5517	4369	1422	83	38	28	11457	48.2	38.1	12.4	0.7	0.3	0.2	100.0	86.5	1.1	4.33	84.8	1.7	4.28	86.5	1.1	4.33	84.8	1.7	4.28	86.5	1.1	4.33	84.8	1.7	4.28	86.5	1.1	4.33	84.8	1.7	4.28	
5. この授業から、新しい知識・考え方や発想を得ることができました	6434	3810	935	180	77	21	11457	56.2	33.3	8.2	1.6	0.7	0.2	100.0	89.6	2.2	4.43	88.3	2.7	4.40	89.6	2.2	4.43	88.3	2.7	4.40	89.6	2.2	4.43	88.3	2.7	4.40	89.6	2.2	4.43	88.3	2.7	4.40	
6. この授業内容に関連することを、さらに学習したいと思いました	5361	1638	389	168	26	11457	46.8	33.8	14.3	1.5	1.0	0.3	100.0	88.0	2.9	4.38	86.7	3.5	4.33	88.0	2.9	4.38	86.7	3.5	4.33	88.0	2.9	4.38	86.7	3.5	4.33	88.0	2.9	4.38	86.7	3.5	4.33		
7. この授業内容は、総合的に評価して良い授業でした	6127	3928	1043	216	114	29	11457	53.5	34.3	9.1	1.9	1.0	0.3	100.0	88.0	2.9	4.38	86.7	3.5	4.33	88.0	2.9	4.38	86.7	3.5	4.33	88.0	2.9	4.38	86.7	3.5	4.33	88.0	2.9	4.38	86.7	3.5	4.33	
8. この授業を通して、教員の熱意を感じました	33923	24322	7379	1335	579	70	27	11457	59.8	30.3	7.5	1.3	0.6	0.2	100.0	90.3	2.1	4.47	89.7	2.1	4.46	90.3	2.1	4.47	89.7	2.1	4.46	90.3	2.1	4.47	89.7	2.1	4.46	90.3	2.1	4.47	89.7	2.1	4.46
9. この授業の授業は、充分な準備をして臨んでいます	7025	3475	863	137	54	33	11457	61.3	29.5	7.4	1.2	0.5	0.3	100.0	91.0	1.7	4.50	89.8	2.1	4.49	91.0	1.7	4.50	89.8	2.1	4.49	91.0	1.7	4.50	89.8	2.1	4.49	91.0	1.7	4.50	89.8	2.1	4.49	
10. この授業の開始時間・終了時間は、適切でした	13878	6843	1697	312	124	60	22914	60.6	29.9	7.4	1.4	0.5	0.3	100.0	90.7	1.9	4.49	89.8	2.1	4.46	90.7	1.9	4.49	89.8	2.1	4.46	90.7	1.9	4.49	89.8	2.1	4.46	90.7	1.9	4.49	89.8	2.1	4.46	
11. この授業の休講の数は、少なかつた	7196	3239	759	176	67	20	11457	62.8	28.3	6.6	1.5	0.6	0.2	100.0	91.2	2.1	4.51	90.3	2.9	4.47	91.2	2.1	4.51	90.3	2.9	4.47	91.2	2.1	4.51	90.3	2.9	4.47	91.2	2.1	4.51	90.3	2.9	4.47	
12. この授業の板書の文字は、読みやすかつた	4233	2746	1036	284	96	3062	11457	36.9	24.0	9.0	2.5	0.8	26.7	100.0	83.1	4.5	4.28	80.3	4.8	4.22	83.1	4.5	4.28	80.3	4.8	4.22	83.1	4.5	4.28	80.3	4.8	4.22	83.1	4.5	4.28	80.3	4.8	4.22	
13. この授業で使用されたOHP・ビデオ・プリントなどは、見やすかつた	5289	3052	785	156	49	2126	11457	46.2	28.6	6.9	1.4	0.4	18.6	100.0	89.4	2.2	4.43	88.1	2.5	4.39	89.4	2.2	4.43	88.1	2.5	4.39	89.4	2.2	4.43	88.1	2.5	4.39	89.4	2.2	4.43	88.1	2.5	4.39	
14. この授業科目に関連し、授業時間外に、担当教員に質問等しましたか	24679	11686	3223	750	259	5231	45828	53.9	25.5	7.0	1.6	0.6	11.4	100.0	89.6	2.5	4.47	88.0	3.2	4.42	89.6	2.5	4.47	88.0	3.2	4.42	89.6	2.5	4.47	88.0	3.2	4.42	89.6	2.5	4.47	88.0	3.2	4.42	
15. この授業科目に関連し、授業時間外に、担当教員から質問等されましたか	2211	2172	2396	1643	2984	41	11457	19.3	19.0	20.9	14.3	26.1	0.4	100.0	38.4	40.6	2.91	38.9	40.4	2.91	38.4	40.6	2.91	38.9	40.4	2.91	38.4	40.6	2.91	38.9	40.4	2.91	38.4	40.6	2.91	38.9	40.4	2.91	
16. 課題に対し、担当教員から学生へのフィードバックはありましたか	2496	2604	2466	1526	2325	40	11457	21.8	22.7	21.5	13.3	20.3	0.3	100.0	44.7	33.7	3.12	44.3	33.4	3.13	44.7	33.7	3.12	44.3	33.4	3.13	44.7	33.7	3.12	44.3	33.4	3.13	44.7	33.7	3.12	44.3	33.4	3.13	
17. 授業時間外の学習について、担当教員から具体的なアドバイスはありましたか	3281	3325	2994	771	768	328	11457	31.7	25.7	23.0	6.7	6.6	2.9	100.0	59.4	13.7	3.68	55.8	15.6	3.58	59.4	13.7	3.68	55.8	15.6	3.58	59.4	13.7	3.68	55.8	15.6	3.58	59.4	13.7	3.68	55.8	15.6	3.58	
18. この授業科目を1週(回)変化するに当たり、授業時間以外で学習にどのくらい取り組まれましたか	11621	11048	10492	4726	7103	838	45828	25.4	24.1	22.9	10.3	15.5	1.8	100.0	50.4	26.3	3.34	49.3	28.8	3.31	50.4	26.3	3.34	49.3	28.8	3.31	50.4	26.3	3.34	49.3	28.8	3.31	50.4	26.3	3.34	49.3	28.8	3.31	
19. この授業科目を受け取るに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか	849	559	1432	3313	3684	1620	11457	7.4	4.9	12.5	28.9	32.2	14.1	100.0	28.9	71.1	0.50	28.5	71.5	0.47	28.9	71.1	0.50	28.5	71.5	0.47	28.9	71.1	0.50	28.5	71.5	0.47	28.9	71.1	0.50	28.5	71.5	0.47	

注1:再集計欄の「思う」は「そう思う」「どちらともいえない」「あまりそう思わない」の合計を(総数-「無記入+該当なし」)の人数で除した%で、時系列比較に耐える数値にしたものです。
注2:再集計欄の「平均得点」は、「1.「そう思う」は4点、「どちらともいえない」は3点、「あまりそう思わない」は2点、「1.「そう思う」の方に寄っていることになる。」

II. 学生による授業評価アンケート 集計・分析結果〈大学院〉

1. 回答者の人数と内訳

令和元年度（2019年度）の大学院学生による授業評価アンケートに回答した学生の延べ人数とその内訳は以下の通りである。

アンケートに回答した学生の延べ人数は384名であった。

学生の延べ人数の所属専攻別の内訳は、文芸学専攻 41名（10.7%）、映像芸術専攻 144名（37.5%）、造形芸術専攻 104名（27.1%）、音楽芸術専攻 64名（16.7%）、舞台芸術専攻 24名（6.3%）、芸術専攻 6名（1.6%）、無記入1名（0.3%）となっている。

延べ人数の学年別の内訳は、1年生 308名（80.2%）、2年生 70名（18.2%）、3年生 1名（0.3%）、となっている。学年に関して無記入は5名（1.3%）であった。

回答者（延べ人数）の性別は、男性 171名（44.5%）、女性 208名（54.2%）、無記入 5名（1.3%）であった。

2. 授業評価の結果

授業アンケートの項目は、「自分の授業への姿勢について」、「授業内容について」、「教員について」、「授業環境について」および「日本大学共通項目」の各領域に大別され、そのほかに個々の教員が任意に設定できる「教員オプション質問」、さらに学生が授業に対する意見・希望を述べられる「自由記述欄」が設けられた。以下では、各領域・種別ごとに分析結果を略述する。

分析に際して、「強くそう思う」・「そう思う」・「どちらとも言えない」・「そう思わない」・「全くそう思わない」の五者択一の項目に関しては、肯定的回答をした〈そう思う〉群（「強くそう思う」＋「そう思う」）と、否定的回答をした〈そう思わない〉群（「そう思わない」＋「全くそう思わない」）に注目して、構成比の百分率をみた。これについては、全項目で、肯定的回答（〈そう思う〉群）が否定的回答（〈そう思わない〉群）を上回っていたことを予め述べておきたい。

集計結果の詳細については、後掲の総合集計表を参照していただきたい。

(1) 自分の授業への姿勢について（項目1）

項目1「私は、この授業にきちんと出席しました」については、〈そう思う〉群 94.0%、〈そう思わない〉群 0.3%）であった。ほとんどの学生は授業にきちんと出席していると自己認識していることが読み取れる。

(2) 授業内容について（項目2～5）

この領域では全項目で肯定的回答が圧倒的に多いが、なかでも肯定的回答が最も多かったものは、項目3「この授業から、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました」（〈そう思う〉群 98.4%、〈そう思わない〉群 0.8%）である。他項目についても全てが96%以上の肯定的回答であり、授業内容の充実が読み取れる。

(3) 教員について（項目6～8）

この領域においても肯定的回答が圧倒的であった。なかでも肯定的回答が最も多かったものは、項目7「この授業の教員は、学修目標をはっきり示しました」（〈そう思う〉群 99.0%、〈そう思わない〉群 0.5%）である。教員に対する高い満足度が読み取れる。

(4) 授業環境について (項目 9・10)

この領域でも肯定的回答が多いが、とくに多かったものは、項目 9「この授業の開始時間・終了時間は、適切でした」(<そう思う>群 97.7%, <そう思わない>群 0.8%) である。また、項目 10「この授業で使用された ICT 機器は有効に活用できました」については 6.0%が「無記入又は該当なし」、に分類されているが、これらは質問項目に「該当する内容が無かった場合は回答不要」と付記されている項目であるため、該当する内容がなかったことから無記入であったものと推測される。

(5) 日本大学共通項目 (項目 11~16)

この領域は、他領域に比して否定的回答の割合が他の領域と比べて高いことが特徴であるが、全項目において肯定的回答が否定的回答を圧倒的に上回っている。項目 12「この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか」については、<そう思わない>群 8.4%, <そう思う>群 81.7%と最も否定的回答の割合が高くなっている。

項目 14「授業時間外の学修について、担当教員から具体的にしめされましたか」については、<そう思う>が 94.1%となっている。また、項目 15「この授業科目を 1 週 (回) 受けるに当たり、授業時間以外で学修 (予習, 復習, 課題等) にどのくらい取り組みましたか」については、「1 時間以上」が 71.8%となっている。これらの結果から、時間外学修が授業内において適切に促され、行われていることが、読み取れる。

3. コメント

全般的傾向としては良好な結果となっている。

とくに四つの領域「自分の授業への姿勢について」(項目 1), 「授業内容について」(項目 2~5), 「教員について」(項目 6~8), 「授業環境について」(項目 9・10) については、全項目において<そう思う>群が<そう思わない>群を大幅に上回っており、全般的傾向として学生たちが授業に対してかなり肯定的な評価をしていることが読み取れる。

一方、日本大学共通項目 (項目 11~16) からは授業時間外における学修に関わる状況を読み取ることができる。他に比べて比較的否定的意見の割合が高かった項目 12「この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか」(<そう思わない>群 8.4%, <そう思う>群 81.7%), の結果などから浮かび上がるのは、学生間での学修というよりも、個人での研究に時間を費やす学生たちの姿である。今後も、学生たちが充実した研究時間を持つことができるように、良好な授業内容を継続していくとともに、日本大学教育憲章に掲げる「リーダーシップ・協働力」を育成する教育をどのように展開していくかが課題といえる。

Ⅲ. F D委員会活動記録および参考資料

平成 31 年

4 月 4 日（木）

第 1 回教授会に『学生による授業評価報告書-平成 30 年度-』を提出

木村政司 F D 委員会委員長及び奥野邦利学務担当から資料の集計結果について報告があり、平成 31 年度も引き続き専任教員と非常勤講師の全員を対象として実施したい旨の発言があった。

令和元年

5 月 16 日（木）

第 1 回 F D 委員会

学生による授業評価アンケートの件

例年通り、前期と後期に授業評価アンケートを実施する。

学生による授業評価アンケートに係る実施方法が決定され、実施期間の検討も行われた。

5 月 23 日（木）

第 4 回教授会において、木村政司 F D 委員会委員長が F D 活動の意義等について説明し、第 1 回 F D 委員会で審議した「平成 31 年度学生による授業評価アンケート」の実施についての協力依頼を行った。この後、奥野邦利学務担当（F D 委員会副委員長）・松島哲也大学院担当（F D 委員会副委員長）が資料に基づき実施要綱等について説明した。

5 月 30 日（木）

学部及び大学院を担当する専任及び非常勤の科目担当教員宛「学生による授業評価」アンケート実施科目の指定を依頼。（6 月 13 日（木）回答締切）

7 月 8 日（月）～7 月 13 日（土）

「学生による授業評価」前期終了科目のアンケートを実施

10 月～11 月

前期終了科目のアンケート用紙のうち、自由記述欄に記入のある用紙のコピーと集計結果を各教員に配布。

12月16日～12月21日（土）

「学生による授業評価」後期・通年科目のアンケートを実施

令和2年

1月～2月

全アンケート用紙（大学院含む）の集計

3月

通年科目および後期科目のアンケート用紙のうち、自由記述欄に記入のある用紙のコピーと集計結果を各教員に配布。集計結果報告書（大学院含む）の作成。

4月

『学生による授業評価報告書-令和元年度-』を初回教授会で配布予定。

『学生による授業評価報告書-令和元年度-』を芸術学部ホームページに掲載予定。

令和元年度専任教員データ (学部)

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	開講学期	回答数	講師コード	科目コード
写真学科	秋元 貴美子	写真基礎演習Ⅲ	木	1～2	通年	9	1001	8101
写真学科	浅井 謙	写真表現ⅠA	月	3～5	通年	11	1002	8102
写真学科	佐藤 英裕	写真基礎演習Ⅰe	金	3～5	通年	16	1003	8103
写真学科	高橋 則英	ゼミナール	水	3～4	通年	9	1004	8104
写真学科	西垣 仁美	写真特別講義ⅡA (オムニバス)	水	2	前期	54	1005	8106
写真学科	西垣 仁美	写真作家作品研究Ⅱ	月	2	通年	14	1005	8105
写真学科	西垣 仁美	写真特別講座ⅡB (オムニバス)	水	2	後期	26	1005	8107
写真学科	甲田 謙一	電子画像概論	金	1	前期	56	1006	8108
写真学科	田中 里実	写真基礎演習Ⅱb	火	3～5	通年	20	1007	8109
写真学科	服部 一人	写真基礎演習Ⅰ	水	3～5	通年	17	1008	8110
写真学科	穴吹 有希	写真基礎演習Ⅰd	木	3～5	通年	17	1009	8111
写真学科	鳥海 早喜	写真作家作品研究Ⅰ	木	1	通年	76	1010	8112
写真学科	重松 駿	写真技術ⅠB-e	金	3～5	後期	17	1011	8113
映画学科	大谷 尚子	発声Ⅲ	火	1.5～2	通年	13	2001	8201
映画学科	奥野 邦利	映像概論	火	1	前期	52	2002	8202
映画学科	上倉 泉	音響基礎	土	3	前期	38	2003	8203
映画学科	古賀 太	映画芸術学	月	2	通年	137	2004	8204
映画学科	齊藤 裕人	映画演出Ⅲ	木	1～2	通年	14	2005	8205
映画学科	鳥山 正晴	シナリオ演習Ⅰ	火	3～4	通年	17	2006	8206
映画学科	増田 治宏	映画技術Ⅲ	土	1～2	通年	18	2007	8207
映画学科	松島 哲也	映画演技論	水	4～5	前期	210	2008	8208
映画学科	宮崎 正弘	映像企画発想論	木	3	通年	4	2009	8209
映画学科	田島 良一	日本映画史Ⅱ	水	3	後期	93	2010	8210
映画学科	宮沢 誠一	演技指導実習	時間外		前期	24	2011	8211
映画学科	玉木 則順	映画特講Ⅱ	水	1	通年	30	2012	8212
映画学科	野村 建太	映像表現・理論Ⅲ	水	1～2	通年	11	2013	8213
映画学科	穴澤 勇樹	映画技術Ⅰc-1	火	2	通年	10	2014	8214
美術学科	大熊 敏之	西洋美術史Ⅱ	月	2	後期	41	3001	8301
美術学科	大槻 孝之	彫刻Ⅲ	月	4	前期	9	3002	8302
美術学科	笹井 祐子	版画Ⅰ	水	4	前期	15	3003	8303
美術学科	鞍掛 純一	彫刻Ⅷ	金	3	後期	6	3004	8304
美術学科	瀬島 匠	絵画Ⅲ	火	4	前期	11	3005	8305
美術学科	福島 唯史	絵画Ⅰ	水	5	前期	31	3006	8306
美術学科	大庭 英治	絵画Ⅵ	火	4	後期	7	3007	8307
美術学科	飯田 竜太	彫刻Ⅴ	火	4	前期	8	3008	8308
美術学科	坪井 麻衣子	絵画Ⅰ	火	4	前期	31	3009	8309
音楽学科	伊藤 弘之	音楽学Ⅰ (オムニバス)	水	5	通年	75	4001	8402
音楽学科	伊藤 弘之	音楽史Ⅰ	月	1	後期	86	4001	8401
音楽学科	萩原 貴子	室内楽	火	2.5～3	通年	22	4002	8403
音楽学科	川上 央	ゼミナールⅠ・Ⅱ	水	4	通年	4	4003	8404
音楽学科	齊田 正子	声楽・副科声楽	金	1～5.5	通年	10	4004	8405
音楽学科	田代 幸弘	ピアノ・副科ピアノ	月	1～5	通年	8	4005	8406
音楽学科	土野 研治	音楽療法研究Ⅰ	火	1	前期	36	4006	8407
音楽学科	大寺 雅子	音楽療法特殊研究Ⅳ	金	3	前期	10	4007	8408
音楽学科	三戸 勇気	ゼミナールⅠ	月	3	通年	9	4008	8409
音楽学科	小林 純生	作曲・副科作曲	土	4	通年	5	4009	8410
音楽学科	駒澤 大介	ゼミナールⅠ (音楽)	月	4	通年	2	4010	8411
音楽学科	竹田 香子	室内楽	土	5～6.5	通年	4	4011	8412
文芸学科	青木 敬士	文芸研究Ⅲ	水	4	通年	19	5001	8501
文芸学科	浅沼 璞	文芸研究Ⅳ	月	4	通年	3	5002	8502
文芸学科	上田 薫	文芸研究Ⅳ	火	4	通年	2	5003	8503
文芸学科	楊 逸	文芸研究Ⅰ	水	2	通年	6	5004	8504
文芸学科	ソコロワ山下聖美	原書講読Ⅰ	金	2	通年	12	5005	8505
文芸学科	上坪 裕介	文体論	木	2	通年	37	5007	8507

令和元年度専任教員データ（学部）

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	開講学期	回答数	講師コード	科目コード
文芸学科	谷村 順一	文芸特殊講義Ⅷ	火	2	通年	2	5008	8508
文芸学科	小野 永貴	図書館サービス概論	水	4	前期	34	5009	8509
文芸学科	高野 和彰	文芸研究Ⅰ	火	2	通年	7	5010	8510
演劇学科	奥山 緑	企画制作実習Ⅰ	月	1.5~2	通年	11	6001	8601
演劇学科	小林 直弥	日本の芸能史	金	2	後期	169	6002	8602
演劇学科	范 旅	ゼミナールⅠB	火	3	通年	14	6003	8603
演劇学科	藤崎 周平	ゼミナールⅤA	月	2	通年	21	6004	8604
演劇学科	丸茂 祐佳	舞踊学	火	2	後期	17	6005	8605
演劇学科	大久保 恵児	舞台照明演習	火	2	通年	12	6006	8606
演劇学科	千早 正美	舞台技術研究ⅠA	水	4	前期	24	6007	8607
演劇学科	原 一平	古典演劇研究Ⅱ	水	3	前期	29	6008	8608
演劇学科	中野 成樹	ゼミナールⅥB	火	3	通年	14	6009	8609
演劇学科	松山 立	演技実習Ⅰa, b	火	1.5~4.5	通年	36	6010	8610
演劇学科	山口 英峰	演出実習Ⅳ	月	4~5.5	通年	13	6011	8611
放送学科	兼高 聖雄	放送概論	月	1	通年	86	7001	8701
放送学科	鈴木 康弘	テレビ制作Ⅱ	水	3~5	通年	45	7002	8702
放送学科	中町 綾子	放送脚本論	火	2	通年	54	7003	8703
放送学科	星野 裕	作品研究Ⅶ	火	4	通年	40	7004	8704
放送学科	森中 慎也	ニュース分析Ⅰ	金	2	通年	27	7005	8705
放送学科	落合 賢一	映像技術論Ⅱ	金	2	通年	27	7006	8706
放送学科	野田 慶人	コピー・コンテ演習Ⅱ	水	4	通年	13	7007	8707
放送学科	安部 裕	映像技術Ⅰab	月	3~5	後期	29	7008	8708
放送学科	茅原 良平	ラジオ史	水	1	通年	116	7009	8709
放送学科	金 龍郎	放送表現と人権	木	4	通年	68	7010	8710
デザイン学科	笠井 則幸	ビジュアルコミュニケーションⅡ	月	5~6	前期	36	8001	8801
デザイン学科	木村 政司	サイエンスコミュニケーション論	水	2	前期	29	8002	8802
デザイン学科	熊谷 廣己	図学Ⅰ	月	1	前期	9	8003	8803
デザイン学科	桑原 淳司	スペースデザインⅡ	火	3~4	後期	18	8004	8804
デザイン学科	肥田 不二夫	デザインゼミナール	火	3	通年	2	8005	8805
デザイン学科	佐藤 徹	デザイン情報論	火	3	前期	25	8006	8806
デザイン学科	長瀬 浩明	エルゴノミクス概論Ⅰ	火	4	前期	20	8007	8807
デザイン学科	森 香織	スタイル&フォームa	金	2~3	後期	43	8008	8808
デザイン学科	石田 純之助	アーキテクチャルドローイング	土	3~4	前期	17	8009	8809
デザイン学科	若原 一貴	スペースデザインⅣ	火	5~6	前期	9	8010	8810
デザイン学科	布目 幹人	ネイチャー&サイエンスデザイン	火	4~5	後期	47	8011	8811
芸術教養課程	櫻井 欽	教育原論	水	1	後期	55	9001	8901
芸術教養課程	高久 暁	表演芸術論	月	2	通年	11	9002	8902
芸術教養課程	山本 守和	情報Ⅱ	金	2	後期	10	9003	8903
芸術教養課程	吉野 大輔	人間の心理Ⅱ	木	3	後期	144	9004	8904
芸術教養課程(外国語)	植月 恵一郎	英語Ⅲe	月	1	通年	22	9005	8905
芸術教養課程(外国語)	カレン・ミギー	英語Ⅱg-a	月	2	通年	12	9006	8906
芸術教養課程(外国語)	久保 陽子	芸術特殊研究	金	2	前期	44	9007	8907
芸術教養課程(外国語)	ジュリアン・マニング	英語Ⅱp-a	水	3	通年	24	9008	8908
芸術教養課程(外国語)	堀 邦維	英語Ⅳe	火	2	通年	19	9009	8909
芸術教養課程(外国語)	山内 淳	フランス語Ⅲ	火	2	通年	7	9010	8910
芸術教養課程(外国語)	松浦 恵美	英語Ⅰt-a	木	2	通年	21	9011	8911
芸術教養課程(体育)	加藤 弘一	シェイプアップ・トレーニング	月	3	前期	18	9012	8912
芸術教養課程(体育)	松村 悦博	ダンベル体操	月	2	前期	9	9013	8913
芸術教養課程(体育)	小沢 徹	芸術特殊研究	月	2	前期	13	9014	8914
芸術教養課程(体育)	畑 瀬 聡	健康・スポーツ科学	木	1	前期	111	9015	8915

令和元年度非常勤教員データ (学部)

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	開講学期	回答数	講師コード	科目コード
写真学科	赤木重文	写真色彩学応用	土	3	後期	29	1101	0101
写真学科	田寄裕季子	ゼミナール	月	3~4	通年	3	1103	0103
写真学科	打林俊	写真史 I	水	1	後期	65	1104	0104
写真学科	小川重雄	写真表現IV	木	3~4	後期	18	1105	0105
写真学科	柏木善郎	写真表現 I B	金	3~5	通年	19	1107	0107
写真学科	柏崎秀実	写真表現 III	木	3~5	前期	20	1108	0108
写真学科	郡司秀明	写真印刷	水	1	前期	25	1111	0111
写真学科	河野純一	写真化学	土	2	前期	22	1112	0112
写真学科	小林光	写真表現 I C	土	3~5	通年	14	1113	0113
写真学科	新ヶ江友也	写真表現研究 I	水	2	前期	27	1115	0115
写真学科	豊田堅二	写真光学	土	4	前期	60	1121	0121
写真学科	小高美穂	ゼミナール	火	3~4	通年	9	1122	0122
写真学科	萩原義弘	ゼミナール	木	3~4	通年	10	1123	0123
写真学科	原直久	ゼミナール	金	3~4	通年	4	1124	0124
写真学科	松田義弘	ゼミナール	火	3~4	通年	3	1127	0127
写真学科	南岡秀男	写真基礎演習 II d	木	3~5	通年	22	1128	0128
写真学科	三村漢	写真表現研究 III	金	2	後期	27	1129	0129
写真学科	三好耕三	ゼミナール	木	3~4	通年	9	1131	0131
写真学科	山崎信	写真技術 V	月	1~2	後期	7	1132	0132
写真学科	山本久之	写真表現 VI	月	1~2	前期	25	1133	0133
写真学科	渡辺照明	写真表現研究 II	火	2	前期	33	1134	0134
写真学科	渡辺幹夫	写真基礎演習 III	水	1~2	通年	2	1135	0135
写真学科	和田光弘	写真基礎演習 III	水	3~4	通年	13	1136	0136
写真学科	谷昭佳	写真表現研究 VIII	土	2	後期	11	1139	0139
映画学科	相内啓司	映像表現・理論 III	金	3	通年	2	2101	0201
映画学科	青木研次	映像表現・理論 III	水	4~5	通年	5	2102	0202
映画学科	青柳瑞樹	発声 II	金	4~5	通年	21	2103	0203
映画学科	飯山弘章	映画演技実習 II	月	3	通年	14	2105	0205
映画学科	磯村純	演技指導実習 II b	水	1.5~2	通年	12	2107	0207
映画学科	伊藤健人	洋舞 III	金	1.5~2	通年	15	2108	0208
映画学科	いとう 斗士八	映像表現・理論 III	火	3~4	通年	3	2109	0209
映画学科	上野耕路	映画音楽	月	4~5	通年	30	2111	0211
映画学科	漆澤その子	洋舞 II	木	1.5~2	通年	18	2112	0212
映画学科	太田吉治	映画技術論	木	1	通年	10	2115	0215
映画学科	岡芳郎	映像表現・理論 II	金	3~4	通年	4	2117	0217
映画学科	加田斎	洋舞 I b	金	3	通年	9	2120	0220
映画学科	古賀重樹	作品批評実習	土	3~4	通年	8	2124	0224
映画学科	小林要	演技指導実習 I b	土	1~3	前期	22	2125	0225
映画学科	小林雄次	映像表現・理論 II	金	3~4	通年	5	2126	0226
映画学科	佐藤博昭	映像メディア論	金	2	通年	8	2129	0229
映画学科	川崎賢子	映画と諸芸術	火	3	通年	34	2130	0230
映画学科	眞道正樹	録音機器	水	3~4	前期	12	2131	0231
映画学科	花柳貴答	日舞 I a	火	1~2	通年	11	2133	0233
映画学科	金子ありさ	シナリオ作法 I	木	4	通年	7	2134	0234
映画学科	鈴木元	シナリオ作法 I d	木	4	通年	6	2135	0235
映画学科	鈴木美康	映画フィルム概論 I	月	3	前期	44	2136	0236
映画学科	曾根幸子	前衛映画史	水	3	通年	5	2137	0237
映画学科	高橋聡	撮影研究 I c	月	3	通年	5	2138	0238
映画学科	高橋栄樹	卒業研究 b	土	2	通年	2	2139	0239
映画学科	谷篤	音楽 III	火	3	通年	9	2141	0241
映画学科	谷口正晃	映像表現・理論 I	月	3~4	通年	6	2143	0243
映画学科	谷潤子	音楽 II	水	4.5~5	通年	18	2144	0244
映画学科	千葉実	映画特講 VII	木	2	通年	14	2146	0246
映画学科	津堅信之	アニメーション II	木	1.5~2	通年	6	2147	0247

令和元年度非常勤教員データ（学部）

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	開講学期	回答数	講師コード	科目コード
映画学科	手塚昌明	映画特講Ⅰ	水	3	通年	129	2148	0248
映画学科	暉峻創三	外国映画史Ⅲ	月	3	前期	10	2149	0249
映画学科	花柳貴柏	日舞Ⅱb	木	3～4	通年	16	2150	0250
映画学科	とちぎあきら	映画特講Ⅵ	月	2	通年	9	2151	0251
映画学科	富田美香	映像特別講座Ⅰ	月	5	前期	4	2152	0252
映画学科	丹野郁弓	映画演技基礎	月	3～4.5	通年	20	2155	0255
映画学科	野崎透	卒業制作（シナリオ）c	金	5	通年	3	2158	0258
映画学科	野地朱真	CGI演習Ⅰ	金	4～5	前期	12	2159	0259
映画学科	野村康治	映像心理学	月	5	通年	10	2160	0260
映画学科	橋本勝次	音響表現	土	4～5	前期	11	2161	0261
映画学科	福田卓郎	シナリオ作法Ⅰ	木	4	通年	7	2163	0263
映画学科	鷺谷花	映画特講Ⅴ	木	3	通年	6	2165	0265
映画学科	淵上拳	撮影研究Ⅰa	月	3	通年	5	2166	0266
映画学科	古厩智之	シナリオ作法Ⅰ	木	4	通年	7	2167	0267
映画学科	皆川智之	映画演出Ⅰ	火	2～3	通年	6	2169	0269
映画学科	山口豊寧	撮影研究Ⅱ	月	4～5	通年	21	2171	0271
映画学科	山田均	映画技術Ⅱ	木	2	通年	8	2172	0272
映画学科	渡邊大輔	映画特講Ⅲ	月	4	通年	22	2174	0274
映画学科	渡部実	映画鑑賞批評Ⅱ	水	4～6	後期	20	2175	0275
映画学科	和田光信	映画技術Ⅰb-2	火	3	通年	14	2176	0276
映画学科	大寺真輔	外国映画史Ⅳ	月	3	後期	9	2180	0280
映画学科	谷口紀枝	映画理論基礎	火	1	後期	43	2181	0281
映画学科	森山朋絵	映像特別講座Ⅱ	月	5	後期	6	2184	0284
映画学科（兼任）	横田正夫	映画特講Ⅳ	火	4	通年	25	2177	0277
映画学科（特任）	片淵須直	アニメーションⅠ	火	3～5	通年	11	2178	0278
美術学科	赤木範陸	素材研究	火	5	後期	10	3101	0301
美術学科	荒井雄三	美術史概論ⅠA	木	2	通年	68	3102	0302
美術学科	栗田大輔	解剖学Ⅰ	木	5	前期	33	3103	0303
美術学科	海崎三郎	彫刻Ⅶ	月	3	前期	5	3105	0305
美術学科	河野実	版画概論Ⅱ	月	5	後期	3	3107	0307
美術学科	小林未央子	美術作品研究Ⅰ	土	2	前期	44	3108	0308
美術学科	鷹尾俊一	彫刻Ⅲ	火	4	前期	5	3111	0311
美術学科	高橋幸次	美術学Ⅰ	水	2	前期	52	3112	0312
美術学科	内藤正人	美術作品研究Ⅴ	火	3	前期	27	3114	0314
美術学科	畑山未央	美術科教育法Ⅰ・Ⅱ	木	1～2	前期	45	3117	0317
美術学科	平林洋	彫刻Ⅲ	水	3	前期	8	3118	0318
美術学科	藤井匡	美術作品研究Ⅶ	木	2	前期	26	3119	0319
美術学科	堀田英子	教職実践演習	火	1～2	後期	18	3120	0320
美術学科	前田滋人	美的構成研究Ⅰ	金	2	前期	27	3121	0321
美術学科	宮田徹也	美術特別講座Ⅰ	金	5	前期	36	3124	0324
美術学科	望月集	工芸演習Ⅰ	木	4～5	前期	11	3126	0326
美術学科	横尾哲生	工芸科教育法Ⅰ	土	4	前期	24	3128	0328
美術学科	和田政幸	彫刻Ⅲ	金	3	前期	4	3130	0330
美術学科	大石薫	版画Ⅱ	火	3～5	後期	11	3132	0332
美術学科	金井則夫	美術科教育法Ⅲ	木	1	後期	23	3133	0333
美術学科（客員）	金子啓明	日本美術史Ⅲ	土	3	前期	20	3131	0331
音楽学科	芦川紀子	音楽史Ⅳ	火	2	前期	4	4101	0401
音楽学科	菱沼尚子	副科作曲	水	2	通年	6	4102	0402
音楽学科	板倉駿夫	室内楽	金	5～6.5	通年	9	4103	0403
音楽学科	井出美恵子	ピアノ・副科ピアノ	土	1～3	通年	4	4104	0404
音楽学科	稲川榮一	吹奏楽	月	4～5.5	通年	37	4105	0405
音楽学科	今泉久	指揮法演習	火	3	通年	5	4106	0406
音楽学科	岩田達示	オペラ	水	3	通年	29	4107	0407
音楽学科	岩波孝昌	日本の伝統音楽研究	土	3	前期	4	4108	0408

令和元年度非常勤教員データ（学部）

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	開講学期	回答数	講師コード	科目コード
音楽学科	牛上 隆 司	管打楽器・副科管打楽器 (Euph)	水	4～5.5	通年	2	4109	0409
音楽学科	臼井 隆 子	ピアノ・副科ピアノ	水	2～5.5	通年	12	4110	0410
音楽学科	江上 孝 則	オペラ	水	3	通年	29	4111	0411
音楽学科	江澤 隆 行	外国歌曲研究Ⅰ	水	2	前期	4	4112	0412
音楽学科	楊 麗 貞	ピアノ・副科ピアノ	水	2～5	通年	13	4113	0413
音楽学科	江間 孝 子	音楽教育研究Ⅰ	金	2	通年	11	4114	0414
音楽学科	田村 由貴絵	声楽・副科声楽	月	2～3	通年	6	4115	0415
音楽学科	大木 孝 雄	音楽特殊研究Ⅲ	火	4	通年	3	4116	0416
音楽学科	大槻 秀 一	音楽科教育法Ⅳ	金	3	前期	10	4117	0417
音楽学科	菊池 百合子	伴奏方Ⅰ・Ⅱ	水	1～2	通年	12	4118	0418
音楽学科	小川 類	副科作曲Ⅰ	金	3～4	通年	7	4119	0419
音楽学科	加藤 明	教育用楽器等合奏法	木	4～5	通年	6	4121	0421
音楽学科	加藤 美知子	音楽療法実習Ⅰ	木	3～4.5	通年	5	4122	0422
音楽学科	金田 典 子	合唱	月	3	通年	46	4123	0423
音楽学科	渡辺 ローザ	声楽・副科声楽	月	1～2	通年		4126	0426
音楽学科	川本 敬 治	指揮法演習	月	2	通年	8	4127	0427
音楽学科	国越 純 子	ピアノ・副科ピアノ	火	1～2	通年	1	4129	0429
音楽学科	小島 好 弘	伴奏法	月	1～3	通年	21	4130	0430
音楽学科	小林 隆 一	作曲・副科作曲	木	2	通年	8	4131	0431
音楽学科	齊田 晴 仁	音声学 (オムニバス)	木	2	通年	20	4132	0432
音楽学科	齊藤 厚 子	音楽科教育法Ⅲ	木	5	後期	7	4133	0433
音楽学科	佐々木 伸	声楽・副科声楽	水	2～4	通年	10	4134	0434
音楽学科	佐藤 一 昭	声楽・副科声楽	火	3	通年	9	4135	0435
音楽学科	佐藤 紀 雄	弦楽器・副科弦楽器 (Gt)	火	2～4	通年	7	4136	0436
音楽学科	澤崎 眞 彦	音楽教育学	火	2	通年	15	4137	0437
音楽学科	小林 厚 子	声楽・副科声楽	木	1～3	通年	4	4138	0438
音楽学科	品川 政 治	管打楽器・副科管打楽器 (Cl)	水	1～5.5	通年	4	4139	0439
音楽学科	篠田 昌 伸	和声Ⅲ	木	5	通年	2	4140	0440
音楽学科	四戸 世 紀	管打楽器・副科管打楽器 (Cl)	水	2～3.5	通年	3	4141	0441
音楽学科	清水 泰 博	ゼミナールⅠ・Ⅱ	土	3	通年	3	4142	0442
音楽学科	菅原 淳	管打楽器・副科管打楽器 (Perc)	水	1～3	通年	5	4144	0444
音楽学科	関 洋 子	ピアノ・副科ピアノ	月	3	通年	7	4146	0446
音楽学科	井上 淑 子	弦楽器・副科弦楽器 (Vn)	金	2.5～5.5	通年	5	4147	0447
音楽学科	高 仲 広	作曲・副科作曲	月	2～3.5	通年	14	4148	0448
音楽学科	高橋 千佳子	ソルフェージュⅢ	土	3	通年	6	4149	0449
音楽学科	田代 詞 生	指揮法演習	火	2	通年	12	4150	0450
音楽学科	橘 晋太郎	和声Ⅰ	木	3～4	通年	24	4151	0451
音楽学科	鶴野 桂 子	ピアノ・副科ピアノ	土	1～3	通年	8	4152	0452
音楽学科	徳田 敏 子	ピアノ・副科ピアノ	火	1～2	通年	3	4153	0453
音楽学科	永戸 恭 子	ピアノ・副科ピアノ	水	1～3	通年	6	4155	0455
音楽学科	中西 宣 人	ゼミナールⅠ・Ⅱ	金	3	通年	5	4156	0456
音楽学科	中橋 愛 生	音楽特殊研究Ⅰ	金	2	前期	6	4157	0457
音楽学科	中村 均 一	管打楽器・副科管打楽器 (sax)	火	1	通年	2	4158	0458
音楽学科	新村 和 子	ピアノ・副科ピアノ	水	4～6	通年	3	4159	0459
音楽学科	西山 健 一	弦楽器・副科弦楽器 (Vc)	月	3.5～6.5	通年	4	4160	0460
音楽学科	西山 真 二	弦楽器・副科弦楽器 (Cb)	月	2～3.5	通年	2	4161	0461
音楽学科	新田 幹 男	管打楽器・副科管打楽器 (Trb)	月・土	1.5～2 4.5～5	通年	5	4162	0462
音楽学科	袴田 和 泉	ピアノ・副科ピアノ	土	2	通年	8	4163	0463
音楽学科	長谷川 裕美子	音楽特殊研究Ⅲ	木	2	通年	11	4164	0464
音楽学科	花岡 詠 二	ジャズ研究	木	3	後期	50	4165	0465
音楽学科	臼木 麻 弥	室内楽	火	2.5～3	通年	2	4166	0466
音楽学科	原 澤 浩	ゼミナールⅠ	火	3	通年	3	4167	0467
音楽学科	原 田 圭	声楽・副科声楽	月	3.5～4	通年	4	4168	0468
音楽学科	藤原 亜 美	ピアノ・副科ピアノ	火	3	通年	8	4169	0469

令和元年度非常勤教員データ（学部）

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	開講学期	回答数	講師コード	科目コード
音楽学科	日比野 幸	声楽・副科声楽	月	1～5	通年	20	4170	0470
音楽学科	平野 昭	音楽作品研究	木	2	後期	8	4171	0471
音楽学科	藤村 京子	ピアノ・副科ピアノ	金	1～3	通年	10	4173	0473
音楽学科	古澤 泉	声楽・副科声楽	火	2～4	通年	12	4174	0474
音楽学科	本田 聖嗣	ピアノ・副科ピアノ	金	1～3	通年	6	4175	0475
音楽学科	松井 保雄	教職実践演習	金	3～4	後期	17	4176	0476
音楽学科	高木 綾子	管打楽器・副科管打楽器 (F1)	火	1～3	通年	3	4177	0477
音楽学科	松村 エリナ	弦楽器・副科弦楽器 (箏)	金	2～3	通年	4	4178	0478
音楽学科	松本 明	ピアノ・副科ピアノ	月	4	通年	7	4179	0479
音楽学科	丸山 匡子	室内楽	木	5	通年	5	4180	0480
音楽学科	丸山 繁雄	ジャズ研究	水	4	前期	49	4181	0481
音楽学科	萩原 晴子	和声Ⅰ	水	4	通年	14	4182	0482
音楽学科	村津 瑠紀	室内楽	木	5～6.5	通年	6	4183	0483
音楽学科	茂木 一衛	音楽史Ⅴ	月	3	前期	8	4184	0484
音楽学科	茂手木 潔子	音楽史Ⅱ	木	1	前期	43	4185	0485
音楽学科	森久保 真佐子	ピアノ・副科ピアノ	土	2～3	通年	1	4186	0486
音楽学科	安野 太郎	ゼミナール	金	3	通年	2	4187	0487
音楽学科	小澤 由佳	作曲論Ⅱ	火	3	後期	8	4188	0488
音楽学科	山口 慶子	音楽療法特殊研究Ⅰ	金	5	前期	8	4189	0489
音楽学科	湯浅 篤	ゼミナールⅠ	木	4	通年	5	4190	0490
音楽学科	横内 園子	声楽・副科声楽	火	2～4	通年	7	4191	0491
音楽学科	吉田 塩子	ピアノ・副科ピアノ	月	1～4	通年	5	4192	0492
音楽学科	吉田 恵	オルガンⅠ、Ⅱ	木、金	2～5	通年	11	4193	0493
音楽学科	八重田 美衣	音楽療法演習Ⅲ	木	4	通年	5	4194	0494
音楽学科	脇岡 洋平	ピアノ・副科ピアノ	金	3～4	通年	3	4195	0495
音楽学科	早稲田 みな子	ゼミナールⅠ (音楽)	水	5	通年	2	4196	0496
音楽学科	渡辺 圭一	教育用楽器等合奏法	水	5.5～6	通年	13	4197	0497
音楽学科	増野 亜子	民族音楽研究	月	2	後期	10	4201	1401
音楽学科	山下 晃弘	音楽療法特殊研究Ⅲ	金	3	後期	6	4202	1402
音楽学科 (研究所)	寺田 悦子	ピアノ・副科ピアノ	火	1～2	通年	4	4198	0498
音楽学科 (特任)	岩宮 眞一郎	ゼミナールⅠ	火	1	通年	2	4199	0499
文芸学科	多岐 祐介	外国文芸史Ⅰ	水	3	通年	29	5102	0502
文芸学科	石坂 雅彦	書道	火	2～3	通年	7	5103	0503
文芸学科	三遊亭 吉窓	文芸特殊講義Ⅵ	火	2	通年	115	5104	0504
文芸学科	大和田 守	文芸研究Ⅱ	月	3	通年	6	5108	0508
文芸学科	岡崎 正隆	編集演習	火	5	通年	1	5110	0510
文芸学科	高原 英理	ミステリー小説論	火	5	後期	51	5112	0512
文芸学科	加藤 宗哉	文芸研究Ⅱ	木	4	通年	6	5113	0513
文芸学科	工藤 隆雄	文芸研究Ⅳ	月	3	通年	2	5114	0514
文芸学科	牧野 節子	児童文学論	水	4	通年	77	5115	0515
文芸学科	窪田 尚	ジャーナリズム実習Ⅰ	水	3	通年	6	5116	0516
文芸学科	久保田 めぐみ	教職 漢文学	土	1	通年	22	5117	0517
文芸学科	小柳 安夫	文芸研究Ⅱ	金	4	通年	5	5119	0519
文芸学科	近藤 洋太	創作論Ⅰ	木	4	通年	41	5120	0520
文芸学科	志賀 公江	文芸研究Ⅳ	月	3	通年	3	5121	0521
文芸学科	篠原 広高	文芸特別講座Ⅰ	木	5	前期	41	5122	0522
文芸学科	清水 正	文芸批評論	木	5	通年	3	5123	0523
文芸学科	下原 敏彦	文芸研究Ⅲ	火	5	通年	3	5124	0524
文芸学科	杉原 志啓	文芸特殊講義Ⅴ	金	2	通年	16	5126	0526
文芸学科	高橋 至	文芸研究Ⅱ	水	4	通年	9	5127	0527
文芸学科	高橋 幸治	文芸研究Ⅳ	水	4	通年	5	5128	0528
文芸学科	田口 孝夫	翔訳文学論	月	2	通年	13	5129	0529
文芸学科	犬木 加奈子	マンガ実習a	金	4	通年	19	5130	0530
文芸学科	富岡 幸一郎	文芸理論	月	4	通年	20	5133	0533

令和元年度非常勤教員データ（学部）

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	開講学期	回答数	講師コード	科目コード
文芸学科	中村文昭	詩歌論	水	3	通年	33	5134	0534
文芸学科	真野ふさ子	外国文芸史Ⅲ	月	4	通年	39	5139	0539
文芸学科	村上玄一	文芸研究Ⅰ	木	3	通年	12	5140	0540
文芸学科	森本謙子	原書講読Ⅳ	月	3	通年	7	5143	0543
文芸学科	山崎行太郎	エッセイ研究	火	4	通年	39	5145	0545
文芸学科	山下洪文	近代思想論	金	4	通年	28	5146	0546
文芸学科	山中剛史	文学概論	火	4	通年	47	5147	0547
文芸学科	山本雅男	文化概論	金	4	通年	30	5148	0548
文芸学科	吉川次郎	シナリオ研究	木	4	通年	88	5150	0550
文芸学科	吉田真	文芸研究Ⅱ	月	3	通年	2	5151	0551
文芸学科（兼担）	横山安紀子	言語学	金	2	通年	13	5152	0552
演劇学科	加藤みや子	西洋舞踊実習Ⅱ	水	3.5～4	通年	14	6101	0601
演劇学科	石井浩美	総合実習Ⅱ	欄外	欄外	前期	1	6102	0602
演劇学科	上田淳子	舞台装置実習Ⅱ	水	4.5～5	通年	6	6103	0603
演劇学科	小保内陽子	総合実習ⅠB	欄外	欄外	後期	3	6104	0604
演劇学科	大澤遊	総合実習ⅠA	火	4.5～5	前期	28	6105	0605
演劇学科	加瀬隆純	舞台照明実習Ⅲ	水	3.5～4	通年	17	6106	0606
演劇学科	鎌田朋子	総合実習ⅡA	欄外	欄外	前期	9	6107	0607
演劇学科	川村毅	劇作実習Ⅱ	月	3.5～4	通年	10	6108	0608
演劇学科	木佐貫邦子	演技実習Ⅱab	火	1.5～4.5	通年	34	6109	0609
演劇学科	北寄崎嵩	舞台照明実習Ⅲ	金	1.5～2	通年	6	6110	0610
演劇学科	楠美奈生	演劇特殊実習ⅡA	火	1.5～2	通年	13	6112	0612
演劇学科	小森谷徹	演劇特殊研究Ⅴ	水	3	前期	29	6114	0614
演劇学科	花柳昌太郎	上演実習Ⅱc	火	3	通年	4	6115	0615
演劇学科	齋藤浩樹	装置研究	木	2	前期	102	6116	0616
演劇学科	花崎攝	応用演劇演習	火	4	後期	15	6117	0617
演劇学科	河合千佳	企画制作演習	火	5	通年	19	6118	0618
演劇学科	佐藤正文	上演実習ⅡA	火	3	通年	14	6119	0619
演劇学科	山海隆弘	総合実習ⅡA	欄外	欄外	前期	1	6120	0620
演劇学科	花柳秀衛	日本舞踊実習Ⅱ	月	1.5～2	通年	4	6121	0621
演劇学科	高萩宏	企画制作研究Ⅱ	月	5	前期	3	6123	0623
演劇学科	高橋いさを	劇作実習Ⅰ	火	4	通年	8	6124	0624
演劇学科	高橋英哉	舞台照明実習Ⅰ	木	3.5～4	通年	13	6125	0625
演劇学科	竹下亮	音響効果演習	月	4	前期	34	6126	0626
演劇学科	田中圭介	演劇特殊実習Ⅰ	金	3～4.5	通年	19	6128	0628
演劇学科	花柳基	卒業ゼミナール	欄外	欄外	通年	5	6129	0629
演劇学科	米原晶子	企画制作実習Ⅱ	火	1.5～2	通年	7	6130	0630
演劇学科	永利真弓	総合実習Ⅱ	欄外	欄外	前期	3	6132	0632
演劇学科	中村太郎	演出論	金	2	前期	43	6133	0633
演劇学科	西川箕乃助	日本舞踊実習Ⅳ	水	1.5～2	通年	7	6134	0634
演劇学科	古川貴義	劇作実習Ⅲ	火	3	通年	14	6136	0636
演劇学科	古川雅之	舞台装置実習Ⅰ	木	3.5～4	通年	8	6137	0637
演劇学科	堀登	西洋舞踊演習	木	3	通年	14	6138	0638
演劇学科	片岡佐知子	演技実習Ⅳab	月	3～5	通年	35	6139	0639
演劇学科	升田尚宏	演劇特殊研究Ⅳ	土	2	前期	10	6140	0640
演劇学科	松生紘子	総合実習ⅠA	火	4.5～5	前期	6	6141	0641
演劇学科	松澤慶信	舞踊論Ⅱ	木	2	前期	18	6142	0642
演劇学科	松永雅彦	西洋舞踊実習Ⅲ	火	3	通年	12	6143	0643
演劇学科	宮武順二	演出実習Ⅲ	金	3.5～4	通年	8	6146	0646
演劇学科	八木橋貴之	舞台装置実習Ⅲ	火	1.5～2	通年	8	6147	0647
演劇学科	山北史郎	舞台技術研究Ⅱ	木	3	前期	50	6148	0648
演劇学科	山下悟	総合実習ⅡA	欄外	欄外	前期	10	6149	0649
演劇学科	山田和也	演出実習Ⅱ	木	1～2.5	通年	14	6150	0650
演劇学科	山田潤一	総合実習ⅡA	欄外	欄外	前期	2	6151	0651

令和元年度非常勤教員データ（学部）

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	開講学期	回答数	講師コード	科目コード
演劇学科	藤 間 恵都子	日本舞踊実習Ⅰ	月	5	通年	8	6152	0652
演劇学科	山 本 健 一	作家作品研究Ⅱ	木	3	前期	11	6153	0653
演劇学科	梁 仁 榮	舞台装置演習	月	1	通年	9	6154	0654
演劇学科	渡 辺 弘	企画制作実習Ⅲ	金	1.5～2	通年	11	6155	0655
演劇学科	佐 藤 慎 也	劇場論Ⅰ	火	2	後期	27	6156	0656
演劇学科	楫 屋 一 之	企画制作研究Ⅲ	木	3	後期	13	6158	0658
演劇学科	児 玉 信	古典演劇研究Ⅰ	月	2	後期	14	6160	0660
演劇学科	笹 目 浩 之	企画制作研究Ⅰ	水	5	後期	21	6161	0661
演劇学科	七 字 英 輔	演劇批評研究	木	3	後期	23	6162	0662
演劇学科	西 田 豊 子	演劇教育論Ⅰ	水	2	後期	8	6163	0663
演劇学科	高 橋 嘉 市	総合実習Ⅰ C	欄外	欄外	後期	1	6164	0664
演劇学科	永 田 景 子	総合実習Ⅰ C	欄外	欄外	後期	1	6166	0666
演劇学科	原 剛	総合実習Ⅰ C	欄外	欄外	後期	2	6167	0667
演劇学科	武 藤 大 祐	舞踊史Ⅱ	火	5	後期	37	6168	0668
放送学科	浅 利 光 昭	放送事業研究	水	3	通年	29	7101	0701
放送学科	今 宿 裕 昭	広告とマーケティング戦略	火	5	通年	24	7102	0702
放送学科	上 埜 嘉 雄	音楽技術論Ⅱ	水	2	通年	18	7103	0703
放送学科	植 松 晃 一	照明演習	木	5	通年	37	7104	0704
放送学科	小 川 貢 一	放送契約論	土	3	通年	12	7105	0705
放送学科	川喜田 尚	番組編成論	木	5	通年	26	7106	0706
放送学科	小 林 偉	スポーツ番組研究	水	4	通年	36	7107	0707
放送学科	小見山 佳典	ラジオ演出論	土	3	通年	32	7108	0708
放送学科	坂 本 衛	放送特殊研究Ⅴ	金	2	通年	3	7109	0709
放送学科	椎 名 達 人	情報通信ビジネス	水	4	通年	6	7110	0710
放送学科	清 水 誠	ラジオの編成と制作	火	4	通年	7	7111	0711
放送学科	高 橋 陽一郎	テレビ演出論	土	1	通年	37	7112	0712
放送学科	高 村 裕	ニュース分析Ⅱ	火	3	通年	20	7113	0713
放送学科	鶴 保 正 明	コピーコンテ演習Ⅰ	木	3	通年	22	7115	0715
放送学科	富 川 元 文	脚本実習Ⅱa	火	1.5～2	通年	3	7117	0717
放送学科	成 田 はじめ	テレビ企画構成演習Ⅱ	水	4	通年	8	7118	0718
放送学科	浜 野 璋 彦	放送美術論	土	2	通年	12	7119	0719
放送学科	久 松 眞 一	脚本演習a	水	3	後期	11	7120	0720
放送学科	藤 田 厚 生	音響技術論Ⅰ	木	2	通年	14	7121	0721
放送学科	藤 森 いずみ	脚本実習Ⅰ	火	3	通年	9	7122	0722
放送学科	松 葉 直 彦	テレビ制作Ⅲ	火	3～5	通年	10	7123	0723
放送学科	丸 山 顕	作品研究Ⅳ	水	5	通年	20	7124	0724
放送学科	三 原 治	作品研究Ⅱ	土	4	通年	25	7125	0725
放送学科	三 宅 恵 介	放送特殊研究Ⅱ	金	4	通年	17	7126	0726
放送学科	宮 原 いくこ	ラジオ企画構成演習Ⅱ	木	2	通年	10	7127	0727
放送学科	村 上 孝 麿	映像技術論Ⅰ	土	2	通年	20	7128	0728
放送学科	本 橋 春 紀	放送制度論	土	2	通年	35	7130	0730
放送学科	八 木 康 夫	放送特殊研究Ⅰ	木	5	通年	20	7131	0731
放送学科	矢 谷 健 一	CMⅢ	金	4	通年	12	7132	0732
放送学科	山 根 恒 平	放送特殊研究Ⅶ	火	2	通年	18	7134	0734
放送学科	山 本 索	ラジオ企画構成演習Ⅰ	月	2	通年	17	7135	0735
放送学科	小 林 智 美	作品研究Ⅸ	火	4	通年	3	7136	0736
放送学科	塩 川 博 義	放送特殊研究Ⅳ	水	5	通年	12	7137	0737
放送学科	阿 部 健 彦	音響技術Ⅰ a, b	土	3～5	後期	12	7140	0740
放送学科（兼任）	仲 川 秀 樹	放送社会学	火	3	通年	18	7138	0738
放送学科（特任）	近 藤 サ ト	アナウンス実習Ⅱ	木	3～5	通年	17	7139	0739
デザイン学科	東 利 恵	アーキテクチャデザインⅣ	木	3～4	前期	5	8101	0801
デザイン学科	池 田 まゆみ	美術史概論	木	3	前期	64	8102	0802
デザイン学科	井 田 幸 彦	インダストリアルデザインⅢ	木	3～4	前期	21	8103	0803
デザイン学科	井 原 靖 章	ビジュアルコミュニケーションⅣ	土	3～4	前期	24	8105	0805

令和元年度非常勤教員データ (学部)

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	開講学期	回答数	講師コード	科目コード
デザイン学科	太田 隆 司	テクニカルイラストレーションⅠ	木	2～3	前期	30	8107	0807
デザイン学科	片岡 篤	製図Ⅰa	火	1～3	前期	43	8109	0809
デザイン学科	片岡 哲	インダストリアルデザインⅣ	月	3～4	後期	15	8110	0810
デザイン学科	木村 卓	メディアイノベーションⅠ	火	2～3	前期	12	8112	0812
デザイン学科	木龍 歩 美	タイポグラフィ論Ⅰ	水	3	前期	63	8113	0813
デザイン学科	栗芝 正 臣	インタラクティブ基礎	土	5～6	後期	5	8114	0814
デザイン学科	渋木 秀 二	モデリングB	土	3～4	前期	16	8115	0815
デザイン学科	タムラ サトル	表現思考基礎	月	4～5	前期	11	8117	0817
デザイン学科	中村 翼	CADⅠ	木	5～6	前期	17	8118	0818
デザイン学科	比賀 多 恵	コンピューター基礎Ⅰ	月	4～5	前期	21	8120	0820
デザイン学科	藤木 竜 也	西洋建築史	水	3	前期	19	8121	0821
デザイン学科	古屋 和 臣	メディア基礎	火	5～6	前期	26	8122	0822
デザイン学科	松本 有	メカトロニクス概論Ⅰ	木	3	前期	19	8123	0823
デザイン学科	茂出木 龍 太	ネットワークデザインⅠ	土	1～2	前期	25	8124	0824
デザイン学科	森 秀 人	スペースデザインⅤ	木	4～5	後期	3	8125	0825
デザイン学科	安来 明 宏	ビジュアルランゲージ	木	4～5	前期	55	8126	0826
デザイン学科	山元 史 朗	インタラクティブデザインⅢ	土	2～3	前期	1	8127	0827
デザイン学科	井上 勝 夫	建築設備	月	2	後期	9	8131	0831
デザイン学科	岡 広 樹	プロダクトデザインⅢ	水	4～5	後期	8	8135	0835
デザイン学科	谷口 聡 子	製図Ⅱ	月	1	後期	36	8138	0838
デザイン学科	永石 昇	プロダクトデザインⅡ	木	4～5	後期	20	8141	0841
デザイン学科	藤城 悠 二	コンピュータ基礎Ⅱ B	水	4～5	後期	22	8144	0844
デザイン学科	丸谷 晴 道	建築生産論	金	2	後期	12	8146	0846
デザイン学科	武蔵 淳	デザインプロジェクトⅡ	水	1～2	後期	15	8147	0847
デザイン学科	毛利 夏 絵	総合演習 A	水	4～5	後期	8	8148	0848
デザイン学科	中澤 仁 美	ソーシャルデザイン	水	3～4	後期	8	8149	0849
デザイン学科(兼担)	青木 義 男	メカトロニクス概論Ⅱ	水	2	後期	8	8150	0850
デザイン学科(兼担)	中川 一 人	マテリアル	月	3	後期	19	8151	0851
デザイン学科(兼担)	宮里 直 也	力学	火	3	前期	16	8128	0828
芸術教養課程	石橋 優 美	教育の方法・技術論	金	1	前期	34	9103	0903
芸術教養課程	大木 真 徳	生涯学習概論	月	5	前期	25	9104	0904
芸術教養課程	喜始 照 宣	教育の社会学	水	3～4	後期	25	9106	0906
芸術教養課程	小林 克	博物館経営論	水	3	後期	24	9107	0907
芸術教養課程	佐藤 清 公	教育相談論	金	2	前期	36	9108	0908
芸術教養課程	長谷川 昭 子	情報資源組織演習	月	3～4	通年	26	9109	0909
芸術教養課程	三木 麻 里	博物館資料保存論	土	3	前期	18	9111	0911
芸術教養課程	山本 一 生	生徒指導・進路指導論	金	4～5	前期	67	9113	0913
芸術教養課程	山本 佐 恵	博物館情報メディア論	火	2	前期	40	9114	0914
芸術教養課程	石橋 達 也	言葉のしくみ	火	3	後期	24	9169	0969
芸術教養課程	磯崎 咲 美	芸術と社会	土	1	通年	3	9170	0970
芸術教養課程	遠藤 広 樹	情報Ⅰ	木	2	前期	29	9171	0971
芸術教養課程	岡田 功	芸術学Ⅳ	火	5	後期	51	9172	0972
芸術教養課程	小口 裕 史	ロゴスの探究Ⅱ	水	4	後期	34	9173	0973
芸術教養課程	粕谷 崇	博物館資料論	木	1	後期	16	9174	0974
芸術教養課程	加藤 牧 菜	自然科学Ⅲ、自然の探究Ⅰ	月	2	前期	76	9175	0975
芸術教養課程	加藤 亮 介	メディアリテラシーⅠ	火	4	前期	237	9176	0976
芸術教養課程	源河 亨	自然科学	木	5	前期	138	9178	0978
芸術教養課程	小針 健 慈	日本国憲法	月	5	後期	26	9179	0979
芸術教養課程	小堀 裕 子	日本国憲法	水	4	後期	42	9180	0980
芸術教養課程	鈴木 保 彦	東アジア世界の考古学Ⅰ	木	3	前期	48	9181	0981
芸術教養課程	法月 敏 彦	演劇Ⅳ	月	3	前期	61	9182	0982
芸術教養課程	浜崎 洋 介	芸術批評演習	月	4	通年	19	9183	0983
芸術教養課程	菱田 尚 行	芸術文化の経済Ⅱ	木	4	後期	148	9184	0984
芸術教養課程	小室 弘 毅	教育の方法・技術論	金	3	後期	31	9185	0985

令和元年度非常勤教員データ (学部)

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	開講学期	回答数	講師コード	科目コード
芸術教養課程	西川 開	図書館制度・経営論	火	3	後期	26	9186	0986
芸術教養課程	亀倉 隆行	芸術文化と福祉	木	5	後期	16	9187	0987
芸術教養課程	酒井 慎一	自然の探究Ⅱ・自然科学Ⅳ	月	1	後期	30	9188	0988
芸術教養課程	篠田 真宏	コミュニケーション	金	2	後期	83	9189	0989
芸術教養課程	三宅 睦子	モード論	金	2	後期	102	9190	0990
芸術教養課程(外国語)	アダム・ヴァレリオ	英語Ⅲg-c	金	1	通年	14	9116	0916
芸術教養課程(外国語)	アネッタ・リープハート	ドイツ語Ⅳ	火	2	通年	15	9117	0917
芸術教養課程(外国語)	安 垠 姫	韓国語	水	3	通年	24	9118	0918
芸術教養課程(外国語)	石木 利明	英語Ⅲc-a	月	1	通年	13	9119	0919
芸術教養課程(外国語)	石田 裕子	英語Ⅰb-a	水	2	通年	32	9120	0920
芸術教養課程(外国語)	イシラム	中国語Ⅰ	火	1	通年	21	9121	0921
芸術教養課程(外国語)	伊勢村 定雄	英語Ⅲl-b	月	2	通年	14	9122	0922
芸術教養課程(外国語)	磯崎 京子	英語Ⅰ	水	2	通年	37	9123	0923
芸術教養課程(外国語)	板橋 晶子	英語Ⅳl-a	水	2	通年	24	9124	0924
芸術教養課程(外国語)	一ノ瀬 俊和	イタリア語Ⅲ	木	1	通年	3	9125	0925
芸術教養課程(外国語)	伊藤 健一郎	英語Ⅰp-a	月	1	通年	18	9126	0926
芸術教養課程(外国語)	伊藤 博明	ラテン語	水	2	通年	1	9127	0927
芸術教養課程(外国語)	ヘリー・イム	英語Ⅱg-b	水	3	通年	4	9128	0928
芸術教養課程(外国語)	尹 東燦	中国語Ⅰ	木	2	通年	66	9129	0929
芸術教養課程(外国語)	江後 千香子	日本語Ⅰ	水	2	通年	12	9130	0930
芸術教養課程(外国語)	大木 富	英語Ⅰp-b	火	1	通年	25	9131	0931
芸術教養課程(外国語)	大島 尚子	ドイツ語Ⅱ	水	2	通年	8	9132	0932
芸術教養課程(外国語)	大西 章夫	英語Ⅱt-c	金	2	通年	25	9133	0933
芸術教養課程(外国語)	大場 静枝	フランス語Ⅱ	金	2	通年	9	9134	0934
芸術教養課程(外国語)	大浜 陽子	実践ドイツ語Ⅰ	金	3	通年	5	9135	0935
芸術教養課程(外国語)	大平 章	英語Ⅳc-d	水	1	通年	18	9136	0936
芸術教養課程(外国語)	奥井 裕	英語Ⅰc-a	月	1	通年	31	9137	0937
芸術教養課程(外国語)	小出石 敦子	フランス語Ⅱ	水	2	通年	24	9138	0938
芸術教養課程(外国語)	小俣 登糸美	ドイツ語Ⅰ	金	1	通年	5	9139	0939
芸術教養課程(外国語)	カール・マーシャル	英語Ⅱm	木	2	通年	42	9140	0940
芸術教養課程(外国語)	神田 浩一	フランス語Ⅰ・Ⅲ	月	1・2	通年	43	9141	0941
芸術教養課程(外国語)	木村 三郎	実践フランス語Ⅰ	木	3	通年	1	9142	0942
芸術教養課程(外国語)	倉重 克明	イタリア語Ⅰ	水	2	通年	20	9143	0943
芸術教養課程(外国語)	安室 可奈子	フランス語Ⅰ	木・金	2	通年	37	9144	0944
芸術教養課程(外国語)	佐藤 空子	スペイン語	火	1	通年	3	9145	0945
芸術教養課程(外国語)	ジェフリー・グレイ	英語Ⅰg-b	火	2	通年	15	9146	0946
芸術教養課程(外国語)	渋谷 章	英語Ⅲt-b	月	2	通年	22	9147	0947
芸術教養課程(外国語)	新宅 美樹	英語Ⅲ	月	1	通年	24	9148	0948
芸術教養課程(外国語)	杉本 正俊	ドイツ語Ⅲ	木	2	通年	17	9149	0949
芸術教養課程(外国語)	鈴木 順子	英語Ⅲc-a	水	1	通年	16	9150	0950
芸術教養課程(外国語)	田中 敦子	日本語Ⅱ	火	1	通年	8	9151	0951
芸術教養課程(外国語)	田村 裕二	英語Ⅳ	火	2	通年	18	9152	0952
芸術教養課程(外国語)	照屋 由佳	英語Ⅳt-a	月	3	通年	19	9153	0953
芸術教養課程(外国語)	中須賀 稚子	英語Ⅲp-b	月	2	通年	8	9154	0954
芸術教養課程(外国語)	中林 正身	英語Ⅳd-b	金	1	通年	25	9155	0955
芸術教養課程(外国語)	蓮見 祐子	英語Ⅱf	金	1	通年	31	9156	0956
芸術教養課程(外国語)	築山 ナタリー	フランス語Ⅳ	火	2	通年	34	9157	0957
芸術教養課程(外国語)	平埜 雅久	英語Ⅱl-b	水	2	通年	23	9158	0958
芸術教養課程(外国語)	廣川 治	英語Ⅱp-c	火	2	通年	33	9159	0959
芸術教養課程(外国語)	ブッチ・コンチエッティーナ	イタリア語Ⅳ	木	1	通年	8	9160	0960
芸術教養課程(外国語)	星井 晴夫	英語Ⅰd	木	1	通年	29	9161	0961
芸術教養課程(外国語)	星野 英樹	英語Ⅳc-b	水	1	通年	28	9162	0962
芸術教養課程(外国語)	眞岩 啓子	ドイツ語Ⅰ	水	1	通年	7	9163	0963
芸術教養課程(外国語)	ミレイユ・ラサモエラ	フランス語Ⅱ	金	1	通年	27	9164	0964

令和元年度非常勤教員データ（学部）

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	開講学期	回答数	講師コード	科目コード
芸術教養課程(外国語)	モニカ・ピアジエッティ	イタリア語IV	金	1	通年	9	9165	0965
芸術教養課程(外国語)	山崎 祐人	ドイツ語 I	木	3	通年	12	9166	0966
芸術教養課程(外国語)	ロナルド・メッツィング	ドイツ語IV	木	1	通年	8	9167	0967
芸術教養課程(体育)	塩嶋 理恵	フィットネスダンス	月	1	前期	22	9168	0968

令和元年度専任教員データ（大学院）

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	開講学期	回答数	講師コード	科目コード
文芸学	楊 逸	文芸創作特論Ⅰ	月	2	通年	3	1001	8101
文芸学	青木 敬士	文芸創作特論Ⅱ	月	2	通年	2	1002	8102
文芸学	上田 薫	文芸学特論Ⅰ	木	2	通年	1	1003	8103
文芸学	上坪 裕介	日本文芸特論Ⅰ	土	4	通年	2	1004	8104
文芸学	ソコロワ山下聖美	日本文芸特論Ⅱ	金	4	通年	3	1006	8106
文芸学(芸教)	堀 邦維	外国文芸特論Ⅰ	水	3	通年	3	1007	8107
文芸学(芸教)	植月 恵一郎	文芸学特論Ⅰ	月	2	通年	2	1008	8108
文芸学(芸教)	久保 陽子	外国文芸特論Ⅰ	木	1	通年	2	1009	8109
文芸学(芸教)	ジュリアン・マニング	文芸情報学特論	木	1	通年	1	1010	8110
映像芸術(写)	服部 一人	映像表現研究Ⅱ	火	3~4	通年	5	2001	8201
映像芸術(写)	秋元 貴美子	映像技術特殊研究Ⅱ	木	3	通年	2	2002	8202
映像芸術(写)	高橋 則英	写真特殊研究Ⅱ	月	3	通年	3	2003	8203
映像芸術(映)	田島 良一	映画史特論	火	4	通年	12	2004	8204
映像芸術(映)	増田 治宏	映画特殊研究Ⅱ	月	1	通年	4	2006	8206
映像芸術(映)	玉木 則順	映像技術特殊研究Ⅱ	木	3	通年	9	2007	8207
映像芸術(放)	鈴木 康弘	映像作品特殊研究Ⅱ	月	5	通年	3	2008	8208
映像芸術(放)	兼高 聖雄	放送特殊研究Ⅱ	水	3	通年	2	2009	8209
映像芸術(放)	金 龍郎	映像作品特殊研究Ⅱ	金	2	通年	3	2010	8210
造形芸術(美)	大槻 孝之	造形芸術研究Ⅰ	水	1	通年	2	3001	8301
造形芸術(美)	大熊 敏之	造形理論研究Ⅱ	火	2	通年	2	3002	8302
造形芸術(美)	鞍掛 純一	造形芸術研究Ⅱ(彫刻)	火	1	通年	3	3003	8303
造形芸術(デ)	肥田 不二夫	デザイン特殊研究Ⅱ	水	1	通年	2	3004	8304
造形芸術(デ)	長瀬 浩明	造形芸術研究Ⅱ(デザイン)	木	1	通年	2	3005	8305
造形芸術(デ)	森 香織	デザイン作品研究Ⅳ	火	2	通年	6	3006	8306
造形芸術(デ)	笠井 則幸	造形芸術研究Ⅱ	月	1	通年	2	3007	8307
造形芸術(芸教)	山本 守和	デザイン特殊研究Ⅲ	金	4	通年	2	3008	8308
音楽芸術	齊田 正子	音楽作品研究	水	2	通年	5	4001	8401
音楽芸術	土野 研治	音楽心理学特論	月	3	通年	2	4002	8402
音楽芸術	田代 幸弘	音楽表現研究Ⅱ	火	4.5~5	通年	4	4003	8403
音楽芸術	大寺 雅子	音楽理論研究Ⅰ	水	1	通年	4	4004	8404
音楽芸術	三戸 勇氣	音楽理論研究Ⅰ	土	4	通年	2	4005	8405
音楽芸術	伊藤 弘之	音楽理論研究Ⅰ	金	4	通年	3	4006	8406
音楽芸術(芸教)	高久 暁	音楽理論研究Ⅰ	月	5	通年	3	4007	8407
舞台芸術	丸茂 祐佳	舞台芸術特論	火	3	通年	7	5001	8501
舞台芸術(芸教)	櫻井 歆	応用演劇特論	月	3	通年	3	5002	8502
舞台芸術(芸教)	小沢 徹	応用演劇特論	金	5	通年	2	5003	8503

令和元年度非常勤教員データ（大学院）

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	開講学期	回答数	講師コード	科目コード
文芸学	立石 弘道	文芸史特論	木	4	通年	4	1101	0101
文芸学	藤田 一美	哲学特論	木	3	通年	4	1102	0102
文芸学	唐須 教光	芸術社会学特論	火	3	通年	5	1103	0103
文芸学	松本 洸	リサーチ特殊研究Ⅱ	金	2	前期	6	1104	0104
文芸学	山本 雅男	文芸表現特論	金	5	通年	2	1105	0105
文芸学	三宅 理一	芸術社会学特論	月	3	通年	6	1106	0106
文芸学	此経 啓助	メディア論	火	4	通年	3	1107	0107
映像芸術(写)	小泉 定弘	写真史特論	金	1	通年	4	1201	0201
映像芸術(写)	原 直久	映像表現研究Ⅱ	水	3	通年	3	1202	0202
映像芸術(映)	野村 康治	芸術心理学特論	月	4	通年	12	1203	0203
映像芸術(映)	南部 英夫	映像表現研究Ⅱ	水	3~4.5	通年	8	1204	0204
映像芸術(映)	仲倉 重郎	映像構成特論A	月	3	通年	9	1205	0205
映像芸術(映)	村山 匡一郎	映画史特論	金	2	通年	14	1206	0206
映像芸術(映)	青木 研次	映像表現研究Ⅱ	木	1.5~2	通年	4	1207	0207
映像芸術(映)	瀬島 久美子	映像メディア特殊研究Ⅱ	水	2	通年	6	1208	0208
映像芸術(映)	小笠原 隆夫	映像特論A	水	4	通年	3	1209	0209
映像芸術(映)	寺脇 研	映像作品特殊研究Ⅱ	金	4	通年	5	1210	0210
映像芸術(映)	山田 顕喜	映像表現研究Ⅱ	火	1.5~2	通年	2	1211	0211
映像芸術(映)	阪本 善尚	映像表現研究Ⅱ	欄外	欄外	通年	4	1212	0212
映像芸術(映)	広沢 文則	映像技術特殊研究Ⅱ	水	4	通年	2	1213	0213
映像芸術(映)	月岡 貞夫	映像構成特論B	水	3	通年	3	1214	0214
映像芸術(映)	橋本 勝次	映像音響特論	火	2	通年	5	1215	0215
映像芸術(映)	横田 正夫	映像メディア特殊研究Ⅱ	火	5	通年	2	1217	0217
映像芸術(映)	草原 真知子	メディアコミュニケーション特殊研究	木	4	通年	2	1218	0218
映像芸術(放)	上滝 徹也	放送史特論	火	3	通年	6	1219	0219
映像芸術(芸教)	鈴木 保彦	リサーチ特殊研究Ⅰ	木	2	前期	9	1220	0220
造形芸術(美)	高橋 幸次	西洋美術史特論Ⅰ	火	4	前期	2	1301	0301
造形芸術(美)	櫻井 孝美	絵画作品研究Ⅰ	水	3	通年	3	1302	0302
造形芸術(美)	鷺見 洋一	芸術学特論	月	3	通年	7	1303	0303
造形芸術(美)	鷹尾 俊一	彫刻作品研究Ⅰ	火	2	通年	2	1304	0304
造形芸術(美)	大西 若人	造形特論	火	5	通年	12	1305	0305
造形芸術(美)	前田 富士男	芸術学特論	金	4	通年	9	1306	0306
造形芸術(美)	赤木 範陸	映画特殊研究Ⅰ	火	4	通年	1	1307	0307
造形芸術(美)	小倉 洋一	彫刻特殊研究Ⅰ	木	2	通年	2	1308	0308
造形芸術(美)	寺内 曜子	造形芸術研究Ⅱ(彫刻)	土	2	通年	2	1309	0309
造形芸術(美)	作田 富幸	版画特殊研究Ⅱ	水	2	前期	2	1310	0310
造形芸術(美)	金澤 健一	美術教育研究Ⅰ	金	5	前期	7	1311	0311
造形芸術(美)	金子 啓明	日本美術史特論Ⅰ	金	2	前期	4	1312	0312
造形芸術(美)	吉岡 正人	絵画作品研究Ⅱ	火	4	通年	4	1313	0313
造形芸術(美)	海崎 三郎	彫刻特殊研究Ⅱ	月	2	通年	3	1314	0314
造形芸術(デ)	中島 安貴輝	造形芸術研究Ⅱ	木	3	前期	7	1316	0316
造形芸術(デ)	西川 潔	デザイン史特論Ⅰ	火	4	前期	5	1317	0317
造形芸術(デ)	小林 昭世	デザイン作品研究Ⅲ	金	1	通年	8	1318	0318
造形芸術(デ)	河東 義之	建築デザイン史特論Ⅰ	水	2	前期	3	1320	0320
造形芸術(芸教)	木村 三郎	西洋美術史特論Ⅰ	火	3	前期	3	1321	0321
音楽芸術	澤崎 眞彦	音楽教育特論	金	3	通年	3	1401	0401
音楽芸術	楊 麗貞	音楽表現研究Ⅰ	木	2~5	通年	5	1402	0402
音楽芸術	北岡 晃子	音楽文献原典購読	金	4	通年	3	1403	0403
音楽芸術	平野 昭	西洋音楽史特論	木	5	通年	11	1404	0404
音楽芸術	上原 興隆	音楽作品研究	水	3	通年	3	1405	0405
音楽芸術	今泉 久	指揮研究	木	4	通年	1	1406	0406
音楽芸術	岩宮 眞一郎	音楽理論研究Ⅱ	火	3	通年	2	1407	0407
音楽芸術	笠羽 映子	音楽芸術特論Ⅰ	火	3	通年	3	1408	0408
舞台芸術	織田 紘二	演劇史特論	水	2	通年	6	1501	0501

令和元年度非常勤教員データ（大学院）

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	開講学期	回答数	講師コード	科目コード
舞台芸術	宮尾 慈良	民俗芸能特論	水	2	通年	2	1502	0502
舞台芸術	貫 成人	舞踊史特論	木	2	通年	6	1503	0503

令和元年5月30日

(科目担当教員) 殿

芸術学部FD委員会委員長
木村政司

印
省
略

令和元(2019)年度学生による授業評価アンケート実施科目の指定について(依頼)

平素は本学部の教育・研究活動に対して甚大なる御理解・御協力を賜り、御礼申し上げます。また、令和元年度の講座を御担当いただき、誠にありがとうございます。

さて、本学部では、大学におけるFD活動の一環として、「授業の改善」、「学生の学習効果の向上」のため、平成17年度から学生による授業評価アンケートを実施しております。今年度も継続して専任教員・非常勤講師の先生方全員で実施していただくこととなりました。

つきましては、下記により実施科目指定の確認をさせていただきたく、諸事御多忙の折、誠に恐縮とは存じますが、御理解を賜り御協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1 回答方法

別紙「学生による授業評価アンケート実施科目回答票」に御記入ください。なお、オムニバス授業については、別途配布の確認文書により実施の有無及び担当者を決定していただきますので、回答票には記載しないようお願いします。

実施概略は以下のとおりです。

① 実施期間

(1) 前期科目

令和元年7月8日(月)～7月13日(土)までの授業時間内(アンケート回答時間は10分程度)

※7月8日(月)は他の曜日よりも授業数が少ないため翌週の実施も可

(2) 通年科目及び後期科目

令和元年12月16日(月)～12月21日(土)までの授業時間内(アンケート回答時間は10分程度)

※12月16日(月)・17日(火)は他の曜日よりも授業数が少ないため翌週の実施も可

② 実施科目

通年、前期、後期を問わず、学部担当科目のうち原則として1科目を指定

③ 手順及び方法等

アンケート用紙等一式を実施期日の前日までに、所属学科・研究室にお渡しします。

2 回答期限・提出先

令和元年6月13日(木)までに教務課へ提出願います。

3 授業評価アンケートについてのお問い合わせ先

教務課 03-5995-8202(戸田, 井上)

以 上

令和元年5月30日

(科目担当教員) 殿

芸術学部FD委員会委員長
木村政司

印
省
略

令和元（2019）年度大学院学生による授業評価アンケート実施科目の指定について(依頼)

平素は本研究科の教育・研究活動に対して甚大なる御理解・御協力を賜り、御礼申し上げます。また、令和元年度の講座を御担当いただき、誠にありがとうございます。

さて、大学におけるFD活動の一環として、「授業の改善」、「学生の学習効果の向上」のため、平成29年度から学生による授業評価アンケートの実施を開始しました。今年度も継続して専任教員・非常勤講師の先生方全員で実施していただくこととなりました。

つきましては、下記により実施科目指定の確認をさせていただきたく、諸事御多忙の折、誠に恐縮とは存じますが、御理解を賜り御協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1 回答方法

別紙「大学院学生による授業評価アンケート実施科目回答票」に御記入ください。
実施概略は以下のとおりです。

① 実施期間

(1) 前期科目

令和元年7月8日(月)～7月13日(土)までの授業時間内(アンケート回答時間は10分程度)

※7月8日(月)は他の曜日よりも授業数が少ないため翌週の実施も可

(2) 通年科目及び後期科目

令和元年12月16日(月)～12月21日(土)までの授業時間内(アンケート回答時間は10分程度)

※12月16日(月)・17日(火)は他の曜日よりも授業数が少ないため翌週の実施も可

② 実施科目

通年、前期、後期を問わず、大学院担当科目のうち原則として1科目を指定

ただし、履修者数(聴講者含む)が1名の科目及び2年継続の指導科目は対象外とする。

③ 手順及び方法等

アンケート用紙等一式を実施期日の前日までに、所属専攻・研究室にお渡しします。

2 回答期限・提出先

令和元年6月13日(木)までに教務課へ提出願います。

3 授業評価アンケートについてのお問い合わせ先

教務課 03-5995-8202(戸田, 井上)

以 上

※この用紙に御記入の上、教務課へ提出願います

令和元年 月 日

教 務 課 行

担当教員 _____

令和元（2019）年度学生による授業評価アンケート実施科目回答票

1 指定科目名 (_____)

2 曜日・時限 (_____ 曜日 ・ _____ 時限)

3 学 期 (通 年 ・ 前 期 ・ 後 期)

※いずれかに○を付してください

以 上

以下は事務処理欄

受 付	履修登録者数	講師コード	科目コード

()

()

教 員 各 位

令和元（2019）年度授業評価アンケート実施にあたってのお願い

このアンケートは、「授業の改善」、「学生の学習効果の向上」を目的に実施するものであり、その結果を目的以外に使用することはありません。また、個別の授業科目及び教員の集計結果表は、授業担当教員の承諾を得ずに公表することはありません。なお、個人情報保護法等にも十分注意し、担当教員も自由記述欄を含む結果内容について口外することは避けてください。また、特に少人数クラスの授業においては、無記名回答となつてはおりますが、回答の結果から回答者を特定することがないよう十分配慮してください。

集計終了後、アンケート集計表を送付いたしますが、アンケート用紙（マークシート）の原本は教務課にて1年間保管の上、責任を持って処分いたします。

なお、アンケート用紙原本を御覧になりたい場合は、教務課まで御連絡ください。

以 上

令和元年5月

芸術学部FD委員会委員長
木 村 政 司

令和元年7月5日

〇〇学科

(科目担当教員) 殿

芸術学部教務課

令和元年度学生による授業評価アンケート実施について（依頼）

標記のことについて、下記により実施していただきたくお願い申し上げます。

記

1 実施科目（曜日・時限）

科目名（曜日・時限）

2 実施期日

令和元年7月8日(月)～7月13日(土)までの授業時間内

※ 7月8日(月)に関しては授業数が他の曜日より少ないので翌週の実施も可

※ 回答時間は、10分程度確保してください

アンケート用紙（マークシート）は、回収時に必要事項が記入されているかを御確認いただき、実施当日中に教務課へ御提出くださいますようお願いいたします

※ 特別な事由がある場合は、教務課へ連絡のうえ、適切な日時を実施してよいものとします。

3 実施方法

別紙「授業評価実施の手順と留意事項」を参照願います

4 同封資料

- ① 授業評価実施の手順と留意事項
- ② 授業評価アンケートの記入方法
- ③ アンケート用紙

以 上

令和元年12月11日

〇〇学科

(科目担当教員) 殿

芸術学部教務課

令和元年度学生による授業評価アンケート実施について（依頼）

標記のことについて、下記により実施していただきたくお願い申し上げます。

記

1 実施科目（曜日・時限）

科目名（曜日・時限）

2 実施期日

令和元年12月16日(月)～12月21日(土)までの授業時間内

※ 12月16日(月)・17日(火)に関しては授業数が他の曜日より少ないので翌週の実施も可

※ 回答時間は、10分程度確保してください

アンケート用紙（マークシート）は、回収時に必要事項が記入されているかを御確認いただき、実施当日中に教務課へ御提出くださいますようお願いいたします

※ 特別な事由がある場合は、教務課へ連絡のうえ、適切な日時を実施してよいものとします。

3 実施方法

別紙「授業評価実施の手順と留意事項（学部）」を参照願います。

4 同封資料

- ① 授業評価実施の手順と留意事項（学部）
- ② 授業評価アンケートの記入方法（学部）
- ③ アンケート用紙（学部）

以 上

教 員 各 位

授業評価実施の手順と留意事項

この度は、貴重な授業時間内でのアンケート実施に御協力いただき、ありがとうございます。下記に手順と留意事項を記載しましたので、どうぞ、よろしく願いいたします。

記

- 1 授業評価アンケートの記入方法は実施科目につき2部（うち1部は掲示用）、学生配布用のアンケート用紙(マークシート)は、実施科目を履修登録している学生数プラス予備分を用意しています。
配布いただいた後、学生が誤ってアンケート用紙(マークシート)を破損等してしまった場合には、お手数ですが予備の用紙を再度お渡しくくださいますようお願いいたします。
- 2 質問項目16番（大学院 質問項目13番）「課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか」については、アンケート実施時点での授業状況により、任意とします。
質問項目20～25番は、「教員オプション質問」です。オプション質問がない場合は未記入のままで結構です。
なお、オプション質問がある場合は、**質問番号と質問項目を記入した別紙を作成いただき、学生に配布の上、回答させてください。また、学生に配布した別紙1部を教務課へ御提出くださいますようお願いいたします。**
- 3 担当教員コードと授業科目コードは、「授業評価アンケートの記入方法」に記載しています。
- 4 回答時間は、10分程度確保してください。
- 5 アンケート開始前に、お手数ですが、「授業評価アンケートの記入方法」を読み上げていただき、特に、アンケート用紙(マークシート)は**鉛筆**で該当数字の楕円を塗りつぶす旨、御指示くださいますようお願いいたします。
- 6 アンケート用紙(マークシート)は、回収時に必要事項が記入されているかを御確認いただき、実施当日中に教務課へ御提出くださいますようお願いいたします。

以 上

担当教員用（学部）

以下の点について、読み上げるなどしてからアンケートを実施してください。

教員名 （科目担当教員） 先生

科目名 （科目名）

授業評価アンケートの記入方法

- 1 アンケート用紙(マークシート)には、必ず鉛筆で該当数字の だえん 楕円を塗りつぶしてください。

※ マーク例 ○=読み取れます ×=読み取れません

	○	×	×	×	×
	1 強く そう 思う	2 そう 思う	3 ど ち ら も 言 え な い	4 そ う 思 わ な い	5 そ う 全 く 思 わ な い
	●	②	③	④	⑤
	①	②	③	④	⑤
	①	②	③	④	⑤
	①	②	③	④	⑤
	①	②	③	④	⑤

- 2 「担当教員コード」,「授業科目コード」は以下のとおりです。
(以下のコードは必ず読み上げてください)

この授業の担当教員コードは ○○ です

この授業の授業科目コードは ○○ です

- 3 質問項目20～25番は、「教員オプション質問」です。オプション質問がない場合は、未記入のままで結構です。なお、オプション質問がある場合は、質問項目を書いた別紙の番号と項目の回答欄にマークしてください。
- 4 終了後、アンケート用紙(マークシート)に教員コードや授業科目コードなど必要事項がもれなく記入されているかを確認の上、提出してください。

以 上
(No. ○)

学生による授業アンケート

曜日	月	火	水	木	金	土	曜外
時 限	①	②	③	④	⑤	⑥	曜外
担当教員名							
授業科目名							
所属学科	<input type="radio"/> 写真	<input type="radio"/> 映画	<input type="radio"/> 美術	<input type="radio"/> 音楽	<input type="radio"/> 文芸	<input type="radio"/> 演劇	<input type="radio"/> 放送
	<input type="radio"/> デザイン						
学 年	①	②	③	④			
性 別	男	女					

担当教員コード				授業科目コード			
①	①	①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	②	②	②	②
③	③	③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨
⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩

このアンケートは、あなたが受講している授業を充実・改善するための資料とします。
あなたの成績評価には関係がありませんので、素直に、まじめにお答えください。
以下の項目のそれぞれに、あなたの意見に近い番号（1～5）にマークをしてください。

	1 強く 思う	2 そう 思う	3 言 え な い	4 そ う 思 わ な い	5 全 く そ う 思 わ な い
<自分の授業への姿勢について>					
1 私は、この授業にきちんと出席しました（100%-1/80%-2/60%-3/40%-4/20%-5 を目安に）	①	②	③	④	⑤
<授業内容について>					
2 この授業は、わかりやすかった	①	②	③	④	⑤
3 この授業の教科書・参考書・配布資料・プリント・プレゼン内容は、適切でした「該当する内容が無かった場合は回答不要」	①	②	③	④	⑤
4 この授業は、シラバスに沿って進められていました	①	②	③	④	⑤
5 この授業から、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました	①	②	③	④	⑤
6 この授業内容と関連することを、さらに学習したいと思います	①	②	③	④	⑤
7 この授業内容は、総合的に評価して良い授業でした	①	②	③	④	⑤
<教員について>					
8 この授業を通して、教員の熱意を感じました	①	②	③	④	⑤
9 この授業の教員は、十分な準備をして臨んでいました	①	②	③	④	⑤
<授業環境について>					
10 この授業の開始時間・終了時間は、適切でした	①	②	③	④	⑤
11 この授業の休講の数は、少なかった	①	②	③	④	⑤
12 この授業の板書の文字は、読みやすかった「該当する内容が無かった場合は回答不要」	①	②	③	④	⑤
13 この授業で使用されたOHP・ビデオ・プレゼンなどは、見やすかった「該当する内容が無かった場合は回答不要」	①	②	③	④	⑤
<日本大学共通項目>					
14 この授業科目に関し、授業時間外（授業終了直後を含む）に、担当教員に対し質問等を行いましたか	①	②	③	④	⑤
15 この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか	①	②	③	④	⑤
16 課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか	①	②	③	④	⑤
17 授業時間外の学修（内容、方法等）について、担当教員から具体的（シラバスに明記を含む）に示されましたか	①	②	③	④	⑤
18 この授業科目を1週（回）受けるに当たり、授業時間以外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか ① 3時間以上 ② 2～3時間 ③ 1～2時間 ④ 1時間未満 ⑤ 取り組んでいない					
19 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可） ① 文献資料を閲覧・借りた ② 予習・復習をした ③ レファレンスサービスを利用した ④ 相互利用（他学部・他大学からの取り寄せ）を利用した ⑤ 全く利用していない					
<教員オプション質問（教員からの指示にしたがってください）>					
20	①	②	③	④	⑤
21	①	②	③	④	⑤
22	①	②	③	④	⑤
23	①	②	③	④	⑤
24	①	②	③	④	⑤
25	①	②	③	④	⑤

以上の項目以外で、この授業に対する意見・希望があれば書いてください。

学生による授業アンケート（大学院生用）



曜日	月 火 水 木 金 土 日
時限	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦
担当教員名	
授業科目名	
授業形式	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> 演習形式
所属専攻	<input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 文芸学 <input type="checkbox"/> 映像芸術 <input type="checkbox"/> 造形芸術 <input type="checkbox"/> 音楽芸術 <input type="checkbox"/> 舞台芸術 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 <input type="checkbox"/> 芸術
学年	① ② ③
性別	男 女

担当教員コード		授業科目コード	
①	①	①	①
②	②	②	②
③	③	③	③
④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨
⑩	⑩	⑩	⑩

このアンケートは、あなたが受講している授業を充実・改善するための資料とします。
 あなたの成績評価には関係がありませんので、素直に、まじめにお答えください。
 以下の項目のそれぞれに、あなたの意見に近い番号（1～5）にマークをしてください。
 項目10について、該当する内容が無かった場合は回答不要です。

1	2	3	4	5
強 く 思 い 入 り ま す	そ う 思 い 入 り ま す	言 え な い と 思 い 入 り ま す	そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い 全 く

<自分の授業への姿勢について>

1 私は、この授業に（100%-1/80%-2/60%-3/40%-4/20%-5 を目安に）出席しました。 ① ② ③ ④ ⑤

<授業内容について>

2 この授業は、シラバスに沿って進められていました。 ① ② ③ ④ ⑤

3 この授業から、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました。 ① ② ③ ④ ⑤

4 この授業内容と関連することを、さらに研究を進めたいと思いました。 ① ② ③ ④ ⑤

5 この授業は、自分の研究または創作活動に役立ちました。 ① ② ③ ④ ⑤

<教員について>

6 この授業を通して、教員の熱意を感じました。 ① ② ③ ④ ⑤

7 この授業の教員は、学修目標をはっきり示しました。 ① ② ③ ④ ⑤

8 この授業の教員とのコミュニケーションは円滑でした。 ① ② ③ ④ ⑤

<授業環境について>

9 この授業の開始時間・終了時間は、適切でした。 ① ② ③ ④ ⑤

10 この授業で使用されたICT機器（パソコン・タブレット端末等）は有効に活用できました。 ① ② ③ ④ ⑤

<日本大学共通項目>

11 この授業科目に関し、授業時間外（授業終了直後を含む）に、担当教員に対し質問等を行いましたか。 ① ② ③ ④ ⑤

12 この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか。 ① ② ③ ④ ⑤

13 課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか。 ① ② ③ ④ ⑤

14 授業時間外の学修（内容、方法等）について、担当教員から具体的（シラバスに明記を含む）に示されましたか。 ① ② ③ ④ ⑤

15 この授業科目を1週（回）受けるに当たり、授業時間以外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか。
 ① 3時間以上 ② 2～3時間 ③ 1～2時間 ④ 1時間未満 ⑤ 取り組んでいない

16 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可）
 ① 文献資料を閲覧・借りた ② 予習・復習をした ③ レファレンスサービスを利用した ④ 相互利用（他学部・他大学からの取り寄せ）を利用した ⑤ 全く利用していない

以上の項目以外で、この授業に対する意見・希望があれば書いてください。

令和元年9月27日

〇〇学科

科目担当教員 殿

芸術学部FD委員会委員長

木村政司

印
省
略

令和元年度学生による授業評価アンケート実施結果について(報告)

この度は、貴重な授業時間内でのアンケート実施に御協力いただき、ありがとうございました。別紙は、今回のアンケート集計結果（記載があった場合は自由記述欄のコピーを含む）です。今後の授業の改善等にお役立ていただければ幸いです。なお、回答者を特定化することのないよう十分御配慮ください。

また、報告書につきましては、通年科目及び後期科目のアンケート実施後に前期科目と一括集計後、あらためて送付させていただきます。今しばらくお待ちいただきたく、御理解の程、お願い申し上げます。

添付書類

アンケート集計結果（記載があった場合は自由記述欄のコピーを含む）

以 上

令和2年3月23日

〇〇学科

科目担当教員 殿

芸術学部FD委員会委員長

木村政司

印
省
略

令和元年度学生による授業評価アンケート実施結果について(報告)

この度は、貴重な授業時間内でのアンケート実施に御協力いただき、ありがとうございました。別紙は、今回のアンケート集計結果（記載があった場合は自由記述欄のコピーを含む）です。今後の授業の改善等にお役立ていただければ幸いです。なお、回答者を特定化することのないよう十分御配慮ください。

また、報告書につきましては、あらためて送付させていただきます。今しばらくお待ちいただきたく、御理解の程、お願い申し上げます。

添付書類

アンケート集計結果（記載があった場合は自由記述欄のコピーを含む）

以 上

令和元年度

学生による授業評価報告書

発行日 令和2年3月31日

編集 日本大学芸術学部FD委員会

発行 日本大学芸術学部